



X 教員一覧

1 教員一覧

デザイン学部		看護学部		教育支援プロジェクトセンター	
職位・コース	教員名	職位・領域	教員名	職位・担当	教員名
教授・人間情報	蓮見 孝	教授・基礎	樋之津 淳子	特任助教・COC事業	藪谷 祐介
教授・人間情報	細谷 多聞	教授・小児	松浦 和代		
教授・人間情報	城間 祥之	教授・精神	山本 勝則		
教授・人間空間	上遠野 敏	教授・母性	宮崎 みち子		
特任教授・人間情報	酒井 正幸	特任教授・成人	中村 恵子		
教授・人間情報	安齋 利典	教授・管理	猪股 千代子		
教授・人間情報	石井 雅博	教授・成人	小田 和美		
教授・人間情報	齋藤 利明	教授・地域	河原田まり子		
教授・人間空間	中原 宏	教授・成人	川村 三希子		
教授・人間空間	羽深 久夫	教授・基礎	定廣 和香子		
教授・共通教育	原 俊彦	教授・在宅	スーディ神崎 和代		
教授・共通教育	町田 佳世子	准教授・小児	上村 浩太		
教授・人間空間	矢部 和夫	准教授・基礎	大野 夏代		
教授・人間情報	吉田 和夫	准教授・成人	貝谷 敏子		
准教授・人間情報	柿山 浩一郎	准教授・成人	神島 滋子		
准教授・人間空間	斉藤 雅也	准教授・在宅	菊地 ひろみ		
准教授・人間空間	高井 真希子	准教授・地域	清水 光子		
准教授・人間空間	武田 亘明	准教授・成人	菅原 美樹		
准教授・人間情報	張 浦華	准教授・基礎	古都 昌子		
准教授・共通教育	松井 美穂	准教授・老年	村松 真澄		
准教授・人間情報	三谷 篤史	准教授・精神	守村 洋		
准教授・人間空間	山田 信博	准教授・母性	渡邊 由加利		
准教授・人間空間	山田 良	講師・成人	工藤 京子		
講師・人間空間	石田 勝也	講師・成人	小坂 美智代		
講師・人間情報	大淵 一博	講師・地域	櫻井 繭子		
講師・人間空間	片山 めぐみ	講師・基礎	田中 広美		
講師・人間情報	金 秀敬	講師・老年	原井 美佳		
講師・人間空間	小宮 加容子	講師・成人	藤井 瑞恵		
講師・人間空間	須之内 元洋	講師・小児	三上 智子		
講師・人間情報	福田 大年	講師・母性	森川 由紀		
講師・人間情報	松永 康佑	講師・管理	矢野 祐美子		
助教・人間空間	金子 晋也	講師・母性	山内 まゆみ		
助教・人間情報	矢久保 空遥	講師・母性	山本 真由美		
		助教・母性	石引 かずみ		
		助教・成人	柏倉 大作		
		助教・地域	近藤 圭子		
		助教・地域	田仲 里江		
		助教・管理	坂東 奈穂美		
		助教・基礎	檜山 明子		
		助教・在宅	御厩 美登里		
		助手・母性	大友 舞		
		助手・老年	中田 亜由美		
		助手・精神	星 幸江		
		助手・基礎	横川 亜希子		

※教員一覧の記載内容は教員の申告に基づく

2 教員業績一覧

デザイン学部

蓮見 孝

- ＜学会役員就任状況＞日本デザイン学会（評議員）
- ＜学術集会運営＞アートミーツケア学会大会（大会長）
- ＜講演会・講習会活動＞茨城県議会総務委員会「参考人意見聴取」

細谷 多聞

- ＜学会座長就任状況＞デザイン史セッション座長（平成28年6月、日本デザイン学会）

城間 祥之

- ＜学会発表＞1.歴女のすすめ～史実と創作の割合に注目した歴史漫画コンテンツの研究～（共同、平成28年11月、日本感性工学会北海道支部 学生会第4回研究発表会）／2.Save as .xxx -セーブアズエクス-～画像拡張子をモチーフとした女性向けコンテンツの制作～（共同、平成28年11月、日本感性工学会北海道支部 学生会第4回研究発表会）／3.ソーシャルメディア・アプリ向き観光コンテンツデザインに関する研究（第2報）-中国人観光客を対象とする北海道観光コンテンツの情報収集に関するアンケート調査-（共同、平成29年2月、感性フォーラム札幌2017）／4.壁面広告物とその背景となる建築物の調和に関する研究～札幌市内路面店を対象とする壁面広告物の印象評価を通して～（共同、平成29年2月、感性フォーラム札幌2017）
- ＜論文査読・学会抄録査読＞芸術工学会誌（2件、芸術工学会）
- ＜学会役員就任状況＞日本感性工学会（第10期理事）／芸術工学会（理事）／日本感性工学会（北海道支部支部長）
- ＜学術集会運営＞感性フォーラム札幌2017／日本感性工学会北海道支部学生会第4回研究発表会／第12回日本感性工学会春季大会
- ＜所属学会・研究会＞日本感性工学会

上遠野 敏

- ＜作品発表＞1.ニセコ倉庫邑2016（ニセコ町委託）（平成28年7月）／2.そらち炭鉱の記憶アートプロジェクト2016（平成29年1月）
- ＜学会シンポジウム＞1.デスクッション「風景とラディカル」（平成28年11月、アートミーツケア学会）
- ＜学会招聘講演＞1.札幌国際芸術祭2017記念講演「市民力とアート」（平成28年11月、アートミーツケア学会）
- ＜専門職者・企業・展覧会等への支援＞地域再生プロジェクト：キャラクターグッズ開発、ゲーム冊子アートディレクター「三吉神社例大祭を楽しくする会」（平成28年5月14日～15日）／そらち炭鉱の記憶アートプロジェクト2016アートディレクター「nop炭鉱の記憶推進事業団」（平成28年10月1日～30日）

酒井 正幸

- ＜学術論文＞1.盲導犬に対する印象評価研究（共著、平成28年4月、日本感性工学会論文誌、15巻、3号、pp.415-423）
- ＜学会発表＞1.ユーザーインタビューによるアフォーダンス視点からの盲導犬の機能特性（共同、平成28年11月、日本人間工学会北海道支部大会）
- ＜論文査読・学会抄録査読＞日本感性工学会論文誌（1件、日本感性工学会）／第6回国際ユニヴァーサルデザイン会議（2件、国際ユニヴァーサルデザイン会議）
- ＜学会役員就任状況＞一般社団法人日本人間工学会（北海道支部役員）
- ＜所属学会・研究会＞日本デザイン学会／日本人間工学会／日本感性工学会／日本昆虫学会



安齋 利典

- ＜学術論文＞1.デザインマネジメントと感性（単著、平成28年8月、日本感性工学会、14巻、2号、pp.85-89）
- ＜学会発表＞1.企業ウェブサイトにおけるデザイン最適化に関する研究—その9（プロセス）（単独、平成28年7月、日本デザイン学会）／2.企業の新製品開発におけるデザインの役割とその活用（共同、平成28年7月、日本デザイン学会）
- ＜学会シンポジウム＞1.言語の壁を越えて使用可能な健康教材の研究（共同、平成29年2月、日本小児学会）
- ＜学会座長就任状況＞口頭9会場（2-202教室）地域振興、地域研究（単独、平成28年7月、日本デザイン学会）
- ＜論文査読・学会抄録査読＞札幌市立大学論文集（1件、札幌市立大学）
- ＜所属学会・研究会＞日本デザイン学会／日本感性工学会／芸術工学会／HCD-Ne+（人間中心設計機構）

石井 雅博

- ＜学会発表＞1.Holistic and analytic observation of the vertical-horizontal illusion: the way of looking at things alters percept of line length（単独、H28.5、Vision Sciences Society Annual Meeting 2016）／2.運動視差による奥行き知覚における観察者の能動的関与の効果（単独、平成29年1月、日本視覚学会冬季大会）
- ＜学会研究発表＞1.視覚属性とランダムドットパターン上の主観的輪郭（単独、平成28年7月、電子情報通信学会ヒューマン情報処理研究会）
- ＜学会座長就任状況＞イメージ・メディア・クオリティとヒューマン情報処理、その他、一般（平成28年7月、電子情報通信学会ヒューマン情報処理研究会）
- ＜論文査読・学会抄録査読＞1.電子情報通信学会（4件、電子情報通信学会）／2.感性工学会（2件、感性工学会）／3.デザイン学会（1件、デザイン学会）／4.日本バーチャルリアリティ学会（2件、日本バーチャルリアリティ学会）
- ＜学会役員就任状況＞電子情報通信学会論文誌編集委員会（リエゾン委員D）／電子情報通信学会ヒューマン情報処理研究会（委員長）／日本視覚学会（世話人）／日本バーチャルリアリティ学会VR心理学研究会（委員）／日本バーチャルリアリティ学会力触覚の提示と計算研究会（委員）／電子情報通信学会和文論文誌Dヒューマンコミュニケーション特集号（幹事）／日本バーチャルリアリティ学会論文誌編集委員会（委員）
- ＜学術集会運営＞電子情報通信学会ヒューマン情報処理研究会
- ＜所属学会・研究会＞Vision Sciences Society／電子情報通信学会／情報処理学会／感性工学会／日本バーチャルリアリティ学会／芸術科学会／映像情報メディア学会／電子情報通信学会ヒューマン情報処理研究会／日本バーチャルリアリティ学会VR心理研究会／日本バーチャルリアリティ学会力覚と計算研究会

中原 宏

- ＜学会発表＞1.まちづくりコミュニティの構造分析 その1 大子町屋台研究会をケーススタディとして（共同、平成28年8月、日本建築学会 大会）／2.まちづくりコミュニティの構造分析 その2 2つのコミュニティ比較と調査対象者へのフィードバックによる検証（共同、平成28年8月、日本建築学会大会）
- ＜学会座長就任状況＞全国大会 都市計画部門：参加のワークショップ手法（単独、平成28年8月、日本建築学会）
- ＜論文査読・学会抄録査読＞1.都市学研究no.53（2件、北海道都市地域学会）／2.札幌市立大学研究論文集第11巻1号（1件、札幌市立大学）
- ＜学会役員就任状況＞日本建築学会（論文審査委員会査読員）／北海道都市地域学会（副会長）
- ＜所属学会・研究会＞日本建築学会／日本都市計画学会／北海道都市地域学会／日本公衆衛生学会
- ＜講演会・講習会活動＞オリンピック・パラリンピックとまちづくり～1972年札幌オリンピック冬季競技大会を例に～「HoPE 北海道中小企業家同友会産学官連携研究会」（平成29年2月8日）



＜専門職者・企業・展覧会等への支援＞札幌市立大学と北海道中小企業家同友会会員との懇談会（平成28年9月15日、北海道中小企業家同友会）／インテリアプランナー試験学生受験にかかる本学建築系教員との懇談会（平成29年2月23日、建築技術教育普及センター北海道支部）

羽深 久夫

＜学術論文＞1.北海道勇払郡厚真町における越中型民家の保存活用（単著、平成28年8月、日本建築学会大会建築計画部門研究協議会資料、116号、pp.117）／2.札幌農学校による附属農場の開発手法と北海道の農村開発における位置づけについて（共著、平成28年11月、日本建築学会計画系論文集、81巻、729号、pp.2507-2516）／3.根室市西和田地区における牛舎の小屋組みの構法的特徴（共著、平成29年3月、札幌市立大学、11巻、1号）／4.都市における高層建築の形態と構成に関する研究（共著、平成29年3月、札幌市立大学、11巻、1号）

＜調査研究報告書＞1.武漢市のまちづくり拠点（単著、平成29年3月、札幌市立大学、pp.58-66）／2.創成東地区のまちづくりへの要望（単著、平成29年3月、札幌市立大学、pp.89-90）

＜実務関係報告書＞1.蘇った豊平館（単著、平成29年3月、北を語る会、47号、pp.4-5）

＜論文査読・学会抄録査読＞1.日本建築学会技術報告集（2件、日本建築学会）／2.札幌市立大学研究論文集（1件、札幌市立大学）／3.日本建築学会計画系論文集（1件、日本建築学会）

＜学会役員就任状況＞日本建築学会（建築歴史・意匠本委員会日本建築史小委員会 委員）／日本建築学会（北海道支部歴史意匠専門委員会 委員）

＜講演会・講習会活動＞さっぽろ市民カレッジ2016春・夏期「神社建築からみた北海道神宮」（平成28年6月21日・28日、ちえりあ）／北海道文化財保護協会記念講演会（道民カレッジ連携講座）「蘇った豊平館」（平成28年7月21日、北海道文化財保護協会）／公共建築の日フォーラム記念講演会「『公共建築』～生まれ変わった豊平館～」（平成28年10月7日、公共建築協会）／NHK新さっぽろ文化講座2016秋冬講座 全2回 コルビュジェの建築 10～11月「巨匠ル・コルビュジェの建築ール・コルビュジェが求めた建築ー」（平成28年10月21日・11月25日、NHK新さっぽろ文化教室）／探険・豊平館「探険・豊平館」（平成28年11月1日・2日、札幌市+NTTファシリティーズ）／オオドオリ大学講座「ドリ大join豊栄建設CLAHAS「お正月前に知りたい！秘密の北海道神宮」」（平成28年12月18日、オオドオリ大学）／探険・続・豊平館「探険・続・豊平館」（平成29年1月7日・24日、札幌市+NTTファシリティーズ）／NHK新さっぽろ文化講座2016春夏講座 全6回 新古典主義建築 4～9月「新古典主義建築の成り立ちー近代建築が誕生するまでにー」（毎月第2土曜、NHK新さっぽろ文化教室）／NHK新さっぽろ文化講座2016秋冬講座 全6回 西洋近代建築 10～3月「西洋近代建築の誕生ー各国のモダン・アーキテクチャーの成立ー」（毎月第2土曜、NHK新さっぽろ文化教室）

＜専門職者・企業・展覧会等への支援＞「建築学および建築学関連分野」JABEE審査プログラム審査委員（日本技術者認定機構）／北海道ヘリテージ・マネジメント専門職育成講座 講義（平成28年7月）（北海道教育委員会・北海道建築士会）／開湯150年 定山溪のこれからの探る（平成29年2月）（北海道中小企業家同友会）／理事長・事務局（NPO法人北の民家の会）／北海道地区幹事（NPO法人日本民家協会）／君の椅子プロジェクトの推進活動（NPO法人アルテピアッツァ美唄）／保養センター駒岡運営協議会 委員（札幌市環境福祉事業団）

原 俊彦

＜学術論文＞1.人口減少に対応した社会教育の在り方ー北海道・道南ブロックの事例（単著、平成28年6月、札幌市立大学研究論文集、10巻、1号、pp.67-76）／2.政策科学としての人口学の可能性（会長講演）（単著、平成28年6月、人口学研究、53巻、pp.1-5）／3.日本の人口転換と地域社会の持続可能（単著、平成28年10月、家族社会学研究、28巻、2号、pp.11-25）

＜著書＞1.「第8章 縮減する日本社会の課題」佐藤龍三郎・金子隆一編『ポスト人口転換期の日本』（共著、平成28年7月、9784562092079、原書房、pp.187-216）

＜解説文＞1.【学界展望/学界消息】『人口学事典』の刊行について（単著、平成28年6月、人口学研究、53巻、pp.63-64）／2.【学界展望/学界消息】SpringerBriefs in Population Studies：日本人口学会編サブシリーズの創刊（単著、平成28年6月、人口学研究、53巻、pp.55-62）／3.【学界展望/学界消息】ドイツ連邦人口研究所とドイツ人口学会を訪ねて（単著、平成28年6月、人口学研究、53巻、pp.81-88）／4.【往来】自著紹介HARA, Toshihiko 著A Shrinking Society: Post-Demographic



Transition in Japan (単著、平成28年6月、現代社会学研究、29巻、pp.63-65)

<学会発表>1.Educational Attainments of Women and Lowest Low Fertility of Japan (単独、平成28年7月、ISA) / 2.北海道の人口動態 2015年：高齢者の移動と外国人居住者の影響 (単独、平成28年11月、日本人口学会2016年度第1回東日本地域部会) / 3.地方創生政策と少子化 (単独、平成29年3月、2016年度第2回東日本地域部会)

<その他の論文>1.論説：地域における人口減少：考え方と政策的対応 (単著、平成29年2月、JOYO ARC2017年2月号、pp.4-9) / 2.特集 少子化とそのゆくえ：地方創生と少子化 (単著、平成29年3月、統計 2017年3月号、pp.26-31)

<学会シンポジウム>1.人口政策の成り立ちを考える～Linking Past to Present～ (単独、平成28年6月、第68回日本人口学会)

<学会招聘講演>1.北海道の人口減少対策と地方創生 (単独、平成28年8月、アカデミー・フォーラム懇談会)

<学会研究発表>1.日本の家族観調査 (FLBS) ? 既存の調査結果に基づく考察 (単独、平成28年9月、人口転換科研 第3回) / 2.北海道の人口動態 2015年：札幌市の動向と外国人居住者の影響 (単独、平成28年10月、2016年度第4回札幌GIS研究会) / 3.【移民・外国人と日本社会】第6章 訪日外国人の経済的社会的効果 (単独、平成28年11月、【人口学研究会】定例会 (第590回)) / 4.人口からみた超高齢社会 (単独、平成29年3月、第1回 北海道大学大学院保健科学研究院 市民公開シンポジウム) / 5.ポスト人口減少社会への展望—人口転換モデルの改良と拡張— (単独、平成29年3月、人口転換科研 第5回研究会) / 6.少子化対策としての家族形成支援策—社会保障システムの再構築に向けて (単独、平成29年3月、平和政策研究所)

<学会役員就任状況>日本人口学会 (会長) / 日本人口学会 (地域部会・人口学事典編纂・英書刊行担当)

<学術集会運営>第64回北海道社会学会大会

町田 佳世子

<学術論文>1.Effects of Hill Walking on Mood and Self-Perceived Physical Conditions among Corporate Employees (共著、平成28年6月、札幌市立大学研究論文集、10巻、1号、pp.39-47) / 2.英語不定冠詞の教育内容と指導過程の構築に向けて (単著、平成29年3月、Research Bulletin of English Teaching、13巻、pp.33-56)

<学会発表>1.企業従業員のヘルスプロモーションとしての低山・高原ウォーキングの活用 (単独、平成28年9月、産業・組織心理学会第32回大会)

<学会シンポジウム>1.上山市クアオルト健康ウォーキングの心理的効果に関する研究 (単独、平成28年9月、第71回日本体力医学会大会)

<論文査読・学会抄録査読>1.札幌市立大学研究論文集 (1件)

<学会役員就任状況>日本コミュニケーション学会北海道支部 (監事) / 大学英語教育学会北海道支部 (研究企画委員)

<学術集会運営>JACET 55th International Convention 2016 Sapporo

<所属学会・研究会>日本コミュニケーション学会 / International Pragmatics Association / 一般社団法人大学英語教育学会 / 日本語用論学会 / 産業・組織心理学会 / 全日本博物館学会

<講演会・講習会活動>フレッシュマンコミュニケーションセミナー「コミュニケーションとは」 (平成28年4月5日、(株)アイティ・コミュニケーションズ) / 保健医療総論における講演「人をつなぐ私たちの営み—コミュニケーションについて考える」 (平成28年4月11日、札幌医科大学保健医療学部) / 健康教育学における講義「動物を介した人の心と知の変化」 (平成28年6月27日、北海道大学教育学部) / 文化庁文化部文化審議会国語文化会国語課題小委員会ヒアリング発表「企業と大学生の意識と比較から考えるコミュニケーション能力の構成要素」 (平成29年1月25日、文化庁)

矢部 和夫

<学術論文>1.Factors controlling changes in the aquatic macrophyte communities from 1984 to 2009 in a pond in the cool-temperate zone of Japan (共著、平成28年7月、Limnology)

<調査研究報告書>1.円山動物園の森ビオトープの生物多様性向上のための研究 (共著、平成29年1



月) / 2.ウトナイ湖北岸における湿生草原の再生手法検討 (単著、平成29年2月) / 3.キウシト湿原植生調査研究 (単著、平成29年2月) / 4.平岡公園人工湿地・池に係る植物生育等環境調査研究 (単著、平成29年2月)

＜学会発表＞1.畑地由来の養分・塩類負荷がミズゴケ類の被度に与える影響 (共同、平成28年9月、応用生態工学会) / 2.畑地由来の養分・塩類負荷及び競争種がミズゴケ類の被度に与える影響 (共同、平成29年3月、日本生態学会) / 3.Comparison of nutrient retention between natural and nutrient-loaded poor fen (共同、平成29年3月、日本生態学会) / 4.Can intraspecific variability of resprouting be explained by the seasonal nutrient allocation in dwarfing alder *Alnus japonica* (共同、平成29年3月、日本生態学会)

＜学会研究発表＞1.寒冷地小河川水系の保全を目的とした水草群落の分布に関する基礎研究と再生試験効果の検証 (共同、平成29年2月、大沼研究発表会)

＜論文査読・学会抄録査読＞1.Wetlands (1件、Springer Link) / 2.科研費の審査におけるピアレビュー (22件、日本学術振興会)

＜学会役員就任状況＞日本湿地学会 (学術研究支援)

＜学術集会運営＞ウエットランドセミナー運営幹事

＜所属学会・研究会＞応用生態子学会 / 日本湿地学会 / 日本生態学会 / 陸水学会 / 宮島沼研究会 / 日本造園学会

＜講演会・講習会活動＞駒里中学校環境教育 (美々川) 道胆振総合振興局 室蘭建設管理部主催 / トライアスカル2016体験学習 / 樹をめぐる物語展関連事業 (札幌芸術の森美術館)

＜専門職者・企業・展覧会等への支援＞専門職就任 (植生管理アドバイザー) 「安平川河道内調整地の希少植物種のレスキュー」 (平成28年4月～平成29年3月、北海道)

吉田 和夫

＜専門職者・企業・展覧会等への支援＞第69回広告電通賞 北海道地区選考会 審査委員長 (平成28年4月28日、広告電通賞審議会) / 駅前通地下広場広告デザイン審査会 委員 (平成28年4月～平成29年3月、札幌駅前通まちづくり㈱) / 社福広報研修講師として広報に関わる講義を行った「社福広報研修「誰に何を伝えるのか」－広報誌とホームページを考えて見る－」 (平成28年8月8日、(福)札幌市社会福祉協議会)

柿山 浩一郎

＜学術論文＞1.Perception among Japanese Older Adults of the Robot as a Self-Health-Monitoring Agent (共著、平成28年11月、The 17th China-Japan-Korea Joint Symposium on Medical Informatics (CJKMI2016) Proceedings For the next quarter century, pp.39-42)

＜調査研究報告書＞1.平成28年度 共同研究 次期給湯器デザイン (平成29年3月、札幌市立大学)

＜作品発表＞1.2017冬季アジア札幌大会支援企画 ANBD特別コラボポスター展 (単独、平成29年2月、Light flame)

＜学会発表＞1.タブレット端末利用時の無意識動作計測実験計画 (単独、平成28年7月、日本デザイン学会誌 第63回研究発表大会概要集)

＜学会研究発表＞1.「地域資源を基盤とする創造的復興とレジリエンス力強化に関する実践研究」平成28年度研究活動報告会 講評ならびに討論 (共同、平成29年3月、科学研究費基盤研究 (A) 「地域資源を基盤とする創造的復興とレジリエンス力強化に関する実践研究」)

＜論文査読・学会抄録査読＞1.デザイン学研究 (2件、日本デザイン学会) / 2.日本感性工学会論文誌 (1件、日本日本感性工学会) / 3.International Journal of Affective Engineering (1件、日本日本感性工学会)

＜学会役員就任状況＞日本デザイン学会 (春季研究発表大会概要集編集委員会委員) / 日本デザイン学会 (研究推進委員会委員) / 日本デザイン学会 (評議委員) / 日本感性工学会 (論文編集委員会論文編集委員)

＜学術集会運営＞日本デザイン学会 第63回春季研究発表大会 / 日本感性工学会 感性フォーラム札幌2017 / 日本感性工学会北海道支部 学生会第4回研究発表会 / 第22回日本統合医療学会 (準備) / 冬季アジア札幌大会支援企画 ANBD特別コラボポスター 冬の炎特別展



<所属学会・研究会> 日本デザイン学会／日本感性工学会／日本教育工学会

齊藤 雅也

<学術論文> 1. 高性能パッシブ換気住宅における木質バイオマスを用いたコミュニティ暖房システムの検討 (共著、平成29年1月、日本建築学会環境系論文集、82巻、731号、pp.67-76) / 2. 屋外空間における放射温度の推定と放射エクセルギーに関する検討 (共著、平成29年3月、日本建築学会環境系論文集、82巻、733号、pp.205-214)

<著書> 1. CLIMA DESIGN クリマデザイン 新しい環境文化のかたち (共著、平成28年6月、978-4306046405、鹿島出版会、pp.94-117)

<調査研究報告書> 1. 受託研究報告書 建設作業所における作業員の空調着用による作業環境の改善効果評価と熱ストレス評価ツールの基礎的検討 (単著、平成28年9月、札幌市立大学) / 2. 平成28年度受託研究報告書 ホッキョクグマ・アザラシ館 (仮称)、およびゾウ舎のデザイン研究 (共著、平成29年2月、札幌市立大学) / 3. 平成28年度受託研究報告書 新類人猿館 (仮称) の基本デザイン研究 (共著、平成29年2月、札幌市立大学)

<その他の論文> 1. 動物園のクリマデザイン 札幌市円山動物園を事例として (単著、平成28年11月、空気調和・衛生工学会、90巻、11号、pp.935-942)

<学会発表> 1. ペレットストーブと床下暖房を併用するパッシブ換気住宅の温熱環境 (共同、平成28年6月、日本建築学会北海道支部研究報告集No.89) / 2. 採冷空間を形成する設えのデザイン・製作と放射エクセルギー解析 (共同、平成28年6月、日本建築学会北海道支部研究報告集No.89) / 3. 超高性能パッシブ換気住宅における夏期・冬期の快適性評価 (共同、平成28年6月、日本建築学会北海道支部研究報告集No.89) / 4. まちづくりコミュニティの構造分析 その1 大子町屋台研究会をケーススタディとして (共同、平成28年8月、日本建築学会大会 (九州) 学術講演会 (都市計画)) / 5. まちづくりコミュニティの構造分析 その2 2つのコミュニティ比較と調査対象者へのフィードバックによる検証 (共同、平成28年8月、日本建築学会大会 (九州) 学術講演会 (都市計画)) / 6. 世帯の生活パターンおよび住宅の断熱性能を考慮したコミュニティ暖房システムの検討 その1 地域の熱需要の想定と熱源・搬送システムのモデル化 (共同、平成28年8月、日本建築学会大会 (九州) 学術講演会 (環境工学I)) / 7. 世帯の生活パターンおよび住宅の断熱性能を考慮したコミュニティ暖房システムの検討 その2 パラメータスタディによるシステム検証 (共同、平成28年8月、日本建築学会大会 (九州) 学術講演会 (環境工学I)) / 8. 街路・公園空間の夏季微気象設計のための人体エクセルギー収支評価に関する研究 屋外の地物表面・天空の放射温度とMRTの算定 (共同、平成28年8月、日本建築学会大会 (九州) 学術講演会 (環境工学I)) / 9. 超高性能パッシブ換気住宅に関する実態調査 その1 夏期・冬期の室内環境評価 (共同、平成28年8月、日本建築学会大会 (九州) 学術講演会 (環境工学II)) / 10. 超高性能パッシブ換気住宅に関する実態調査 その2 夏期・冬期の快適性評価 (共同、平成28年8月、日本建築学会大会 (九州) 学術講演会 (環境工学II)) / 11. 住まい手による採冷空間形成に関する研究 設えのデザイン・製作と放射エクセルギー解析 (共同、平成28年8月、日本建築学会大会 (九州) 学術講演会 (環境工学II)) / 12. 小学生の想像温度・暑熱不快・環境調整行動に関する研究 2015年夏の熊本・東京を事例として (共同、平成28年8月、日本建築学会大会 (九州) 学術講演会 (環境工学II)) / 13. 寒冷地における超高性能パッシブ換気住宅に関する実態調査 その2 冬期の室内環境評価 (共同、平成28年9月、空気調和・衛生工学会 平成28年度大会 (鹿児島)) / 14. 夏季の屋外放射環境の実測に基づく人体エクセルギー評価 その2. 人体エクセルギー収支の分析 (共同、平成28年9月、空気調和・衛生工学会 平成28年度大会 (鹿児島)) / 15. 夏季の屋外放射環境の実測に基づく人体エクセルギー評価 その1. 横浜・札幌の実測結果 (共同、平成28年9月、空気調和・衛生工学会 平成28年度大会 (鹿児島)) / 16. 夏季の室内温熱環境下でのヒトの適応プロセスに関する研究 (共同、平成29年2月、日本感性工学会北海道支部 感性フォーラム札幌2017) / 17. 学校建築を含む住宅群における木質バイオマスを用いたコミュニティ暖房システムの検討 (共同、平成29年3月、空気調和・衛生工学会北海道支部 第51回学術講演会) / 18. 夏季の周壁からの温放射エクセルギーがヒトの適応的快適性に与える影響 (共同、平成29年3月、空気調和・衛生工学会北海道支部 第51回学術講演会)

<学会座長就任状況> 日本建築学会大会 環境工学部門「温熱感覚・反応」「自然エネルギー住宅」ほか (共同、平成28年9月、日本建築学会大会) / 空気調和・衛生工学会北海道支部 学術講演会「温熱・環境心理・生理」 (単独、平成29年3月、空気調和・衛生工学会北海道支部 第51回学術講演会)



＜論文査読・学会抄録査読＞1.日本建築学会環境系論文集（3件、日本建築学会）／2.日本建築学会技術報告集（2件、日本建築学会）／3.日本デザイン学会論文集（1件、日本デザイン学会）

＜学会役員就任状況＞日本建築学会（バイオクライマティックデザイン小委員会・主査）／日本建築学会（環境ライフスタイル普及小委員会・委員）／Low Ex Network（LowEX. Net・委員）／空気調和・衛生工学会北海道支部（運営委員）

＜学術集会運営＞日本建築学会北海道支部環境工学専門委員会主催 第10回環境工学系・卒業論文発表会／空気調和・衛生工学会北海道支部地区講演会「地域のポテンシャルを活かす建築設備デザインの最前線」

＜所属学会・研究会＞日本建築学会／空気調和・衛生工学会／日本デザイン学会／日本太陽エネルギー学会／日本公衆衛生学会／日本感性工学会

＜専門職者・企業・展覧会等への支援＞建築設備ラウンドテーブル これからの建築は何を設え備えるべきか～北海道のクリマデザイン～「これからの北海道の環境の設えを考える会」（平成28年4月23日、ピーエス Kハウス（北広島））／招聘講義（建築設計者向け）「温放射・冷放射によるクリマデザインの可能性」（平成28年9月30日、㈱アトリエブク）／看護臨床分野に対する室内温熱環境デザイン面に関する学術的支援「療養室の窓面温度が患者・職員の体感温度に与える影響」（平成29年1月30日、北のケア環境研究会）／日本建築学会作品選集の建築審査（日本建築学会）／BIS試験講習委員会 委員（養成講習会・講師）（北海道建築技術協会）／特別会員（学術的支援）（特定非営利活動法人外断熱推進会議（EiPC））

武田 亘明

＜学会発表＞1.地域連携によるコミュニケーション活性化のための学びのデザイン（日本教育工学会研究報告集 JSET17-1 pp.647-pp.652）（単独、平成29年3月、日本教育工学会研究会）

＜学会座長就任状況＞A-2「教科指導におけるICT活用6」（平成28年10月、日本教育工学協会）／協働的な学びづくりH会場（平成29年3月、日本教育工学会）

＜学会役員就任状況＞日本教育工学協会（理事）／教育とコンピュータ利用研究会（副会長・北海道支部長）

＜所属学会・研究会＞日本教育工学会／日本教育工学協会／情報処理学会／教育とコンピュータ利用研究会／北海道中国哲学会

＜専門職者・企業・展覧会等への支援＞平成28年度「高校生と語る集い」基調講演「情報社会を生き抜く！ICTの積極的な活かし方」（2016年10月1日、北海道高等学校PTA連合会）／全日本中学高校Webコンテスト第二次審査員（2016年12月、特定非営利活動法人学校インターネット教育推進協会）

張 浦華

＜作品発表＞1.Moment at Freezing Wate（単独、平成28年8月25日～30日、Asia Network Beyond Design ソウル展2016）／2.Between Silver and Gold（単独、平成28年9月23日～29日、Asia Network Beyond Design 長春展2016）／3.Between Silver and Red（単独、平成28年10月7日～13日、Asia Network Beyond Design 雲林展2016）／4.湧水（単独、平成28年10月15日～11月13日、第1回日本陶磁協会 現代陶芸奨励賞北海道展）／5.Between Silver and Green（単独、平成28年11月19日～27日、Asia Network Beyond Design 東京展2016）／6.Goddess of victory（単独、平成29年2月8日～12日、ANBD Special Collaboratoin Poster Exhibition Flame in Winter）／7.SC釉花皿（単独、平成29年2月28日～3月5日、第37回北海道陶芸作家協会展）／8.有田下絵具花皿（単独、平成29年2月28日～3月5日、第37回北海道陶芸作家協会展）

＜受賞等＞1.第1回日本陶磁器協会現代陶芸奨励北海道展 入選（平成28年10月、本陶磁器協会）

＜学会発表＞1.積雪寒冷地におけるスケートボードの提案（共同、平成29年2月、感性フォーラム札幌2017）

＜学会座長就任状況＞感性フォーラム札幌2017（単独、平成29年2月、感性工学会（札幌支部））

＜学会役員就任状況＞日本感性工学会（日本感性工学会評議員）／北海道陶芸作家協会（理事）／アジアネットワークビヨンドデザイン 日本（特任理事）

＜学術集会運営＞ANBD Special Collaboratoin Poster Exhibition Flame in Winter／感性フォーラム札幌2017



<所属学会・研究会>日本デザイン学会／日本感性工学会／北海道陶芸作家協会
 <専門職者・企業・展覧会等への支援>第5回 チャリティーバザールの企画、販売、出品（平成28年9月10日～11日、北海道陶芸作家協会）／2017 冬季アジア札幌大会支援企画ANBD特別コラボレーションポスター展 特別講演 翻訳（平成29年2月8日、アジアネットワークビヨンドデザイン（ANBD））／2017 冬季アジア札幌大会支援企画ANBD特別コラボレーションポスター展（平成29年2月8日～12日、アジアネットワークビヨンドデザイン（ANBD））／2017 冬季アジア札幌大会支援企画ANBD特別コラボレーションポスター展 ポスターデザイン制作（平成29年2月8日～12日、アジアネットワークビヨンドデザイン（ANBD））／第38回北海道陶芸作家協会展の運営企画（平成29年2月28日～3月5日、北海道陶芸作家協会）／第38回北海道陶芸作家協会展 ポスターデザイン制作（平成29年2月28日～3月5日、北海道陶芸作家協会）

松井 美穂

<学術論文>1.孤児としての南部淑女-ナーシサ再読（単著、平成28年4月、『フォークナー』、18号、pp.43-61）
 <著書>1.*Carson McCullers in the Twenty-First Century*（共著、平成28年11月、3319402919、Palgrave Macmillan、pp.157-173）
 <書評>1.マーガレット・アトウッド著『キャッツ・アイ』（単著、平成29年3月、日本アメリカ文学会北海道支部、33号、pp.44-46）
 <論文査読・学会抄録査読>1.アメリカ文学研究（日本アメリカ文学会）／2.北海道英語英文学（日本英文学会北海道支部）／3.札幌市立大学研究論文集（1件、札幌市立大学）
 <学会役員就任状況>日本アメリカ文学会（編集委員）／日本アメリカ文学会北海道支部（幹事）／日本英文学会北海道支部（編集委員）
 <所属学会・研究会>日本アメリカ文学会／日本英文学会／日本カナダ文学会／日本ウィリアム・フォークナー協会／アメリカ学会／The Carson McCullers Society

三谷 篤史

<学術論文>1.口腔ケアシミュレータおよびその手技記録ソフトウェアの第一次プロトタイプ開発（共著、平成29年1月、看護理工学会、4巻、1号、pp.58-66）／2.Development of Trident Motif Riden Mobile Robot for Robot-Triathlon Robot Contest（共著、平成29年2月、Journal of Robotics and Mechatronics、29巻、1号、pp.269-272）
 <作品発表>1.Mechatro-Tsumiki（共同、平成28年6月、Bains Numerique 9）
 <特許・意匠登録>口腔ケア用トレーニング装置（平成29年3月）
 <学会発表>1.使用者による触知行動の誘発を目的とした能動アート型コミュニケーションツールの開発（使用者とのインタラクションをもたらすモジュールのデザイン）（共同、平成28年6月、ROBOMECH2016）／2.Design and development of a novel 3D printed 1-DOF tactile sensor with conductive polymer based sensing element（共同、平成28年10月、IEEE SENSORS2016）
 <学会シンポジウム>1.「能動アート」型ナースコールワークショップ（共同、平成28年11月、アートミーツケア学会2016年度総会・大会）
 <学会招聘講演>1.看護とデザインの循環する教育・研究について 看護の視点でデザインにできること・デザインの視点で看護にできること（単独、平成28年7月、日本看護研究学会第26回北海道地方会シンポジウム）
 <論文査読・学会抄録査読>1.Proceedings of E&PDE2016（1件、E&PDE2016）／2.Proceedings of IEEE ROBIO2016（4件、IEEE ROBIO）／3.Mechanical Systems and Signal Processing（1件、Elsevier）／4.Proceedings of MerCon2017（4件、Mercon2017）
 <学会役員就任状況>精密工学会（評議員および広報・情報専門部会委員）／日本機械学会（ロボティクス・メカトロニクス部門第2地区技術委員会幹事）／日本トライボロジー学会（北海道トライボロジー研究会・主査）／精密工学会北海道支部（商議員・会計幹事）
 <学術集会運営>感性フォーラム2017札幌／SI2016／国際会議SII2016／第22回日本統合医療学会
 <所属学会・研究会>日本機械学会／日本ロボット学会／計測自動制御学会／アメリカ電気電子学会（IEEE）／日本デザイン学会／精密工学会／日本感性工学会／看護理工学会／北海道トライボロジー



研究会

＜講演会・講習会活動＞3Dプリントペンであかりを作ろう（平成28年10月29日～30日、札幌市青少年科学館）

＜専門職者・企業・展覧会等への支援＞第11回 エンドオブライフ・ケア援助者養成基礎講座における運営補助（平成28年5月7日～8日、エンドオブライフ・ケア協会）／口腔ケアシミュレータ関係の展示（平成28年10月19日～23日、札幌デザインウィーク2016）／サッポロ・ロボットコーナーにおけるロボット展示（通年、札幌市青少年科学館）

山田 信博

＜学会発表＞1.公営住宅の処分過程に関する研究（単独、平成28年8月、日本建築学会全国大会）／2.公的施設の処分過程に関する研究（単独、平成28年6月、日本建築学会近畿支部）

＜学会シンポジウム＞1.「公営住宅の福祉転用」住戸を活用した高齢者グループホーム（単独、平成28年12月、日本建築学会福祉施設委員会）

＜論文査読・学会抄録査読＞1.札幌市立大学（1件）

＜学術集会運営＞アートミーツケア学会

＜所属学会・研究会＞日本建築学会／日本居住福祉学会

山田 良

＜学術論文＞1.接合点としての環境芸術 その2（単著、平成28年7月、環境芸術学会、16巻、pp.73－77）

＜著書＞1.Art Project Edge（共著、平成28年4月、9784862492494、東方出版、pp.112－113）

＜作品発表＞1.海拔ゼロメートル／石狩低地帯（単独、2016年5月、北海道立近代美術館 Emerging Artists Hokkaido）／2.Moon Pavilion（単独、2016年9月、札幌市立大学 Moon Pavilion）／3.Arctic Installation（単独、2017年3月、Arctic Installation,Norway）

＜受賞等＞1.日本建築学会作品選集（平成29年3月、日本建築学会）

＜学会発表＞1.12. 80万年前の水平線「小樽アートプロジェクト 2015／Freedom Desk」および「海拔ゼロメートル／石狩低地帯 2016」（単独、平成28年11月、環境芸術学会）／2.13.立庵／連結力としての小空間（共同、平成28年11月、環境芸術学会）／3.11.空間的療養効果を重視したArt in Hospital「風の家／Breathing House」（共同、平成28年11月、アートミーツケア学会）

＜学会シンポジウム＞1.モノメディア／環境芸術を語ろう（単独、平成28年11月、環境芸術学会）

＜学会招聘講演＞1.基調講演／風景とラディカルケア（単独、平成28年11月、アートミーツケア学会）

＜学会座長就任状況＞研究口頭発表（単独、平成28年11月、環境芸術学会）／建築作品発表会（共同、平成28年11月、日本建築学会）

＜論文査読・学会抄録査読＞1.環境芸術学会（3件、環境芸術学会）

＜学会役員就任状況＞環境芸術学会（理事）／日本建築学会（作品選集審査委員会）／日本建築学会（設計競技審査委員会）／北海道芸術学会（理事）

＜所属学会・研究会＞環境芸術学会

＜専門職者・企業・展覧会等への支援＞新築病院のデザイン指導「溪仁会病院」（2016年4月～2017年3月、札幌溪仁会病院）

石田 勝也

＜作品発表＞1.光陰如矢（共同、2016年7月、500m美術館 いつかきたみちこどもみち）／2.Fluctuations S.L.A.（共同、2016年5月、Sense Exhibition）

＜学会発表＞1.公共空間におけるインタラクティブな作品展示について（単独、平成28年7月、情報通信学会）

＜学会研究発表＞1.公共空間におけるデジタルスクリーンの可能性について（単独、平成28年7月、道総研共同研究交流会）

＜所属学会・研究会＞芸術科学会

＜講演会・講習会活動＞Youtuber養成講座【環駒ヶ岳（3町）鹿部、森、七飯で開催（1ヶ月に1か



所】（平成28年12月～平成29年2月、地方創生加速化交付金事業「ICTを活用した北海道版DMO広域観光推進事業」）／小学生・中学生向けプログラミングワークショップ「ゲームをつくろう」「小学生・中学生向けプログラミングワークショップ「ゲームをつくろう」」（平成29年1月、札幌市）

＜専門職者・企業・展覧会等への支援＞ビジュアルジョッキー養成イベント「VJDB」（平成28年4月2日、VJDB実行委員会）

大淵 一博

＜学会研究発表＞1.つながる地域貢献（共同、平成28年11月、SCU産学官研究交流会）

＜学会役員就任状況＞日本感性工学会北海道支部（幹事、会計担当）

＜学術集会運営＞感性フォーラム札幌2017／日本感性工学会北海道支部 学生発表会

＜所属学会・研究会＞電子情報通信学会／日本教育工学会／日本感性工学会

＜専門職者・企業・展覧会等への支援＞実行委員として企画・運営に参加／本学の出展関連業務を担当「札幌デザインウィーク2016」（平成28年4月10日、札幌デザインウィーク2016実行委員会）／広報媒体デザイン関係者に対し、Webデザインに関する講演を行った「誰に何を伝えるのか～広報誌とホームページを考えてみる～」（平成28年8月8日、札幌市社会福祉協議会）／所属メンバーへのソフトウェア利用に関する個別指導等「色彩分析ソフトウェアの活用方法」（平成28年10月26日、札幌イメージコーディネーター研究会）／審査員「札幌市長グリーティングカード デザイン審査会」（平成28年11月4日、札幌市国際部）

片山 めぐみ

＜学会発表＞1.歩行移動時の高揚感と景観資源を記録するスマートフォンアプリケーションの開発（単独、平成29年2月、感性フォーラム）

＜学会シンポジウム＞1.世代間交流施設のデザイン（単独、平成28年4月、日本発達心理学会第27回大会）

＜学会招聘講演＞1.ソーシャルキャピタルを育むコミュニティレストラン（単独、平成28年6月、第68回北海道公衆衛生学会）

＜論文査読・学会抄録査読＞1.デザイン学研究（2件、日本デザイン学会）／2.札幌市立大学研究論文集（1件、札幌市立大学）／3.日本建築学会計画系論文集（1件、日本建築学会）

＜学術集会運営＞日本建築学会北海道支部研究会／JSAI2017（人工知能学会2017年度大会）「仕掛学OS」

＜所属学会・研究会＞日本建築学会／日本デザイン学会／地域活性学会／日本世代間交流学会／日本人工知能学会／北海道社会福祉学会

＜専門職者・企業・展覧会等への支援＞小樽市生活支援体制整備事業研修会「高齢者を支える「助け合いの地域づくり」（平成28年7月15日、小樽市）／平成28年度 管内市町村・保健環境部地域保健関係職員研修会（平成28年10月7日、北海道宗谷総合振興局保健環境部保健行政室（稚内保健所））／「空き家・空き地対策シンポジウム～空き家・空き地の活用が地域を変える！」（平成28年10月24日、特定非営利活動法人TOMネット）

金 秀敬

＜学術論文＞1.Integrating affective values to sustainable behaviour focused on Kansei engineering（共著、平成28年7月、International Journal of Sustainable Engineering（<http://dx.doi.org/10.1080/19397038.2016.1206984>））

＜調査研究報告書＞1.「知覚情報間「干渉構造」に着目した「マルチモーダル評価モデル」提案に関する実証研究」H28年度科学研究実績報告書（2017年5月）（平成29年3月、日本学術振興会）／2.「文字カタチの「情報範囲」に着目した「文字デザイン指標」検討に関する実証研究」H28年度公立大学法人札幌市立大学（学術奨励研究）成果報告書（2017年4月）（平成29年3月、公立大学法人札幌市立大学）／3.「視覚情報と触覚情報の「知覚干渉効果」に関する研究」H28年度公立大学法人札幌市立大学（個人研究）成果報告書（2017年4月）（平成29年3月、公立大学法人札幌市立大学）／4.「拡張キャンパス型地域連携」による過疎市町村の自律的創生デザイン研究」H28年度科学研究実績報告書



(2017年5月) (平成29年3月、日本学術振興会)

＜その他の論文＞1.「拡張キャンパス型地域創生デザインの概念」(平成29年3月、日本デザイン学会)

＜学会発表＞1.Towards Enhanced Affective Design: Rethinking the Notion of Design (2017年7月)
(共同、平成29年3月、International Conference on Design Engineering and Product Innovation)
／2.拡張キャンパス型地域創生デザインの概念(2017年7月)(共同、平成29年3月、日本デザイン学会)

＜論文査読・学会抄録査読＞1.The Proceedings of E&PDE (3件、International Conference on Engineering & Product Design Education)／2.日本感性工学会論文誌(1件、日本感性工学会)
／3.The ACM digital library proceedings of TEI (1件、International Conference on Tangible, Embedded and Embodied Interactions)／4.International Journal of Affective Engineering (1件、日本感性工学会)／5.The online REDO Cumulus Conference Proceedings (4件、The REDO biannual Cumulus)

＜学術集会運営＞日本感性工学会北海道支部 第4回総会

＜所属学会・研究会＞日本デザイン学会／日本感性工学会／The Design Society／Design Principles & Practices Research Network／IEEE

＜講演会・講習会活動＞広島市立大学「色彩論」／広島国際学院大学「デザイン研究法」

小宮 加容子

＜調査研究報告書＞1.平成28年度札幌市大学提案型共同研究費事業「多世代交流を促す遊びに関する基礎的研究」研究報告書(単著、平成29年3月、札幌市立大学、1巻、1号、pp.1-74)

＜作品発表＞1.授業を通じての授産施設「かたるべの森」木工製品のデザイン提案(共同、平成28年7月、北洋銀行ものづくりテクノフェア2016)／2.地域と大学をつなぐ遊びの活動「コネキッド」の取り組み事例の報告(単独、平成28年7月、北洋銀行ものづくりテクノフェア2016)／3.授業を通じての授産施設「かたるべの森」木工製品のデザイン提案(共同、平成28年10月、いきいき健康・福祉フェア2016)／4.授業を通じての授産施設「かたるべの森」木工製品のデザイン提案(共同、平成28年11月、第30回ビジネスEXPO)／5.イロイロカタチ(単独、平成29年3月、キッズワークショップカーニバルinふくしま)

＜受賞等＞1.第9回キッズデザイン賞復興支援デザイン部門 遊びのワークショップ「きになる！」(平成28年7月、キッズデザイン協議会)／2.第9回キッズデザイン子どもたちの創造性と未来を拓くデザイン部門「ユニバーサルな参加・蓄積型の遊びワークショップ」(平成28年7月、キッズデザイン協議会)／3.ウッドデザイン賞2016奨励賞(審査委員長賞)「授産施設で生産するデザイン性の高い木製品の開発」(平成28年12月、ウッドデザイン賞2016)

＜学会発表＞1.木を身近に感じさせる遊び「きになる！」の活動報告(共同、平成28年7月、日本デザイン学会第63回研究発表会)／2.異なる環境の相互作用で深まる遊び「風の子GO!GO!」の活動報告(共同、平成28年7月、日本デザイン学会第63回研究発表会)／3.遊びを組み合わせ発展させた「ハコ×マチ×あそびlab!」の活動報告(共同、平成28年7月、日本デザイン学会第63回研究発表会)／4.ユニバーサルな参加・蓄積型の遊びの提案とその活動報告(共同、平成28年7月、日本デザイン学会第63回研究発表会)／5.授業を通じての授産施設「かたるべの森」木工製品のデザイン提案(共同、平成28年7月、日本デザイン学会第63回研究発表会)

＜学会研究発表＞1.授業を通しての地域連携活動の事例紹介ーくるみなの木遊館にて制作・販売する木工製品のデザイン提案ー(単独、平成28年11月、SCU産学官研究交流会)

＜論文査読・学会抄録査読＞1.デザイン学研究(1件、日本デザイン学会)

＜学会役員就任状況＞日本デザイン学会(春季研究発表大会概要集編集委員会)

＜所属学会・研究会＞ヒューマンインタフェース学会／日本科学看護学会／日本リハビリテーション工学協会／日本機械学会／日本福祉のまちづくり学会／玩具福祉学会

須之内 元洋

＜作品発表＞1.43d records(単独、2016年11月、WORDPRESS 公式テーマデザイン)

＜所属学会・研究会＞Association for Computing Machinery／情報処理学会／芸術科学会



＜専門職者・企業・展覧会等への支援＞アートとリサーチ ワークショップ記録の可視化及びアーカイブ化（平成28年4月～平成28年10月、（一般社団法人AISプランニング）／福祉施設の活動に関するデジタルアーカイブ企画・構築支援（平成28年4月～平成29年3月、みずのき美術館）／陶磁器デザイナー森正洋氏のデジタルアーカイブ構築アドバイス・支援（平成28年4月～平成29年3月、（同）森正洋デザイン研究所）／2017冬季アジア札幌大会公式ホームページ構築支援・運用のアドバイス（平成28年4月～平成29年3月、第8回札幌アジア冬季競技大会組織委員会事務局）／アール・ブリュット・コレクションアーカイブ運用支援（平成28年4月～平成29年3月、日本財団）／アートプロジェクト活動のアーカイブ企画・運用支援（平成28年4月～平成29年3月、（特定非営利活動法人アートフル・アクション）／本学サテライトで開催のワークショップ企画・運営（平成28年4月～平成29年3月、No Maps実行委員会）／財団の文化活動記録アーカイブ構築・運用支援（平成28年4月～平成29年3月、福武財団）／札幌国際芸術祭2017 NMAアーカイブ企画・構築（平成28年4月～平成29年3月、札幌国際芸術祭実行委員会）

福田 大年

＜調査研究報告書＞1.tap interaciton・tap behavior プロジェクト 2015-2016 スクリーンを越えた体験のデザインを考える（平成29年2月、札幌市立大学、1巻、1号）／2.もっとE-KURASHI Project 2016 シニアの自主健康管理用ICTツール（E-KURASHI）のWEB化に関する産学連携による開発研究（平成29年2月、札幌市立大学、1巻、1号）／3.札幌市円山動物園ホッキョクグマ・アザラン館（仮称）、およびゾウ舎（仮称）のサイン計画研究（平成29年3月、札幌市立大学、1巻、1号）

＜学会発表＞1.身近な資源を活かしたコンテンツ制作を促すアプリケーションの試作:地域コンテンツ体験を地域住民が制作・提案できる環境づくりのための基礎的研究（共同、平成28年7月、日本デザイン学会研究発表大会概要集）／2.参加者のスケッチの変化から見た協創型スケッチ法「クルクルスケッチ」の特徴（単独、平成28年7月、日本デザイン学会研究発表大会概要集）

＜学会研究発表＞1.参加者の主体性を促すキーワード抽出方法を取り入れたアイデア生成ワークショップの特長と課題（単独、平成28年7月、第133回ヒューマンインタフェース学会研究会ユーザエクスペリエンス・サービスデザインおよび一般（SIG-UXSD-03））

＜学会座長就任状況＞ポスターセッションA（単独、平成28年7月、日本デザイン学会第63回春季研究発表大会）

＜学会役員就任状況＞日本デザイン学会 第1支部会（幹事）／日本デザイン学会（評議員）

＜所属学会・研究会＞日本デザイン学会／ヒューマンインタフェース学会／日本福祉のまちづくり学会／情報文化学会

＜講演会・講習会活動＞ペロタクシーツアーMAPづくり「ペロタクシーデザイン しま専科」（2016年10月23日、NPO法人さっぽろAMスポーツクラブ）

＜専門職者・企業・展覧会等への支援＞効果的なチラシの作り方研修（平成28年11月30日、（一財）さっぽろ健康スポーツ財団）／厚真町職員情報発信スキル向上研修会「情報発信するために、考えてみるべき4つのポイント」（平成29年2月24日、厚真町）

松永 康佑

＜作品発表＞1.〇〇女子（共同、平成28年9月、南区役所まちなかアート）／2.Signism（共同、平成28年11月、ISCA）／3.Geometarium（単独、平成29年2月、全天周コンテンツコンテスト）／4.Signism（共同、平成29年3月、2016 ASIA DIGITAL ART AWARD FUKUOKA）

＜特許・意匠登録＞投影画像生成装置、投影画像生成方法および投影画像生成プログラム（平成28年4月）

＜受賞等＞1.動画部門 最優秀賞 グランプリ（平成28年11月、全天周コンテンツコンテスト実行委員会 芸術科学会）／2.カテゴリーA 産業応用部門 入賞（平成29年3月、2016アジアデジタルアート大賞展実行委員会）／3.研究奨励賞（平成29年3月、アジアデジタルアートアンドデザイン学会）

＜学会発表＞1.Kinectを用いたフェイシャルプロジェクトションマッピング（共同、平成28年4月、インタラクション2016）／2.風力を用いた浮遊型ユーザーインターフェースのデザインと検討（共同、平成28年7月、電子情報通信学会 ヒューマン情報処理研究会）／3.手話と音楽を組み合わせたシリアスゲーム「Signism」の開発（共同、平成29年3月、第3回ADADA Japan学術大会）／4.手話と音楽を組



み合わせたシリアゲームの開発（共同、平成29年3月、インタラクシオン2017）

＜学会座長就任状況＞第3回 ADADA Japan 学術大会（単独、平成29年3月、ADADA Japan）

＜論文査読・学会抄録査読＞1.ADADA International Journal（6件、ADADA）

＜所属学会・研究会＞情報処理学会／電子情報通信学会／ADADA学会

＜専門職者・企業・展覧会等への支援＞帰厚院木造大仏の計測（れきけん）

金子 晋也

＜学術論文＞1.北海道沿岸部における漁業小屋の調査（共著、平成28年6月、札幌市立大学、10巻、1号、pp.95-106）／2.函館市西部地区における建物と坂道の関係性－生活空間からみた都市の構成に関する研究－（共著、平成28年6月、札幌市立大学、10巻、1号、pp.3-18）／3.札幌市南区における高齢者の住まいのアプローチ空間の構成－高齢者の外出困難要因に関する基礎研究－（共著、平成28年6月、札幌市立大学、10巻、1号、pp.59-66）

＜学会発表＞1.積雪寒冷地在住の要介護・要支援高齢者の外出困難に関する質的研究（共同、平成28年7月、日本在宅ケア学会）／2.坂道からみた街区内の外部空間の構成 函館市西部地区の街区構成に関する研究（共同、平成28年8月、日本建築学会大会）／3.日本の広間型民家と英国のホール型民家における架構と空間構成 日本と欧米諸国における木造建築構法の変遷過程に関する比較研究 その1（共同、平成28年8月、日本建築学会大会）／4.北海道における近代畜舎の多様性 日本と欧米諸国における木造建築構法の変遷過程に関する比較研究 その2（共同、平成28年8月、日本建築学会大会）

＜論文査読・学会抄録査読＞1.日本建築学会計画系論文集（1件、日本建築学会）／2.札幌市立大学研究論文集（1件、札幌市立大学）／3.日本建築学会技術報告集（1件、日本建築学会）／4.日本建築学会技術報告集（1件、日本建築学会）

＜学会役員就任状況＞日本建築学会（木造建築構法小委員会幹事）

＜学術集会運営＞日本建築学会木造建築構法小委員会研究会

＜所属学会・研究会＞日本建築学会／芸術工学会／日本在宅ケア学会／NPO木の建築フォーラム

＜専門職者・企業・展覧会等への支援＞さっぽろ観光案内所の空間利用に関する支援活動（平成28年7月6日、札幌市（観光局））／ねむろ健康保健まつり（平成28年9月4日、根室市）

矢久保 空遥

＜調査研究報告書＞1.次期給湯器デザイン（平成29年3月、札幌市立大学）

＜学会発表＞1.現代日本における音に対する共感的比喩表現（単独、平成29年3月、日本音響学会）

＜学会研究発表＞1.口琴の弁形態にみる非対称性とその音響的意味の考察（単独、平成28年7月、電子情報通信学会 イメージ・メディア・クオリティ/ヒューマン情報処理研究会）

＜論文査読・学会抄録査読＞1.REDO Cumlus（2件、REDO）

＜学術集会運営＞北海道社会学会

＜所属学会・研究会＞日本デザイン学会／日本音響学会／日本サウンドスケープ協会

＜講演会・講習会活動＞Lecturer of the "Small and Medium Industrial Manufacturing Products Development" 「Small and Medium Industrial Manufacturing Products Development」（平成28年9月19日～22日、Industrial Design Study Program, Faculty of art and design, Bandung Institute of Technology）

＜専門職者・企業・展覧会等への支援＞乳児を持つ父母への効果的な映像資料の提示方法について「ここがポイント! 研修教材を作成する」（平成28年8月17日、モンゴル国立母子保険健康センター）

看護学部

樋之津 淳子

＜学術論文＞1.仰臥位による足浴の同一体位がもたらす身体負荷に対する主観と生理反応（共著、平成28年4月、日本看護技術学会誌、15巻、1号、pp.64-73）／2.市民参画型の模擬患者養成プログラムの開発－共に育み合う市民主体の学習の場づくりを目指して－（共著、平成28年6月、札幌市立大学研究論文集、10巻、1号、pp.19-29）／3.使用済み注射針とキャップの取り扱いに関する国内書籍の検討



(共著、平成28年12月、天使大学紀要、17巻、1号、pp.63-72)

＜学会発表＞1.看護コンソーシアム構築への段階的研究 パート1 看護管理者・師長への調査（共同、平成28年8月、第20回日本看護管理学会学術集会）／2.看護コンソーシアム構築への段階的研究 パート2 中堅看護師への調査（共同、平成28年8月、第20回日本看護管理学会学術集会）／3.A市の病院における看護師研修の実態と課題（共同、平成28年8月、第20回日本看護管理学会学術集会）

＜学会招聘講演＞1.現場のアイデアがモノになるまで（日本看護管理学会例会in青森）

＜学会座長就任状況＞口から食べる喜びを支援する包括的アプローチの有用性と食事介助技術（平成28年8月、日本看護研究学会第42回学術集会）

＜論文査読・学会抄録査読＞1.日本看護技術学会誌第15回学術集会講演抄録集（3件、日本看護技術学会）／2.第35回日本看護科学学会学術集会講演集（5件、日本看護科学学会）／3.看護人間工学研究誌（2件、日本人間工学会看護人間工学部会）

＜学会役員就任状況＞日本看護技術学会（評議員）／看護理工学会（評議員・監事）／日本看護研究学会（北海道地方会役員）／日本看護研究学会（評議員）／日本人間工学会看護人間工学部会（総務）

＜学術集会運営＞日本看護研究学会第26回北海道地方会学術集会／第68回北海道公衆衛生学会

＜所属学会・研究会＞日本看護研究学会／日本人間工学会／日本人間工学会看護人間工学部会／看護理工学会／日本看護学教育学会／日本がん看護学会／日本看護科学学会／日本看護技術学会／日本看護管理学会

＜専門職者・企業・展覧会等への支援＞北海道専任教員養成講習会の講師（北海道保健福祉部）／北海道看護協会継続教育のあり方検討委員会委員（北海道看護協会）／研究会の運営委員、意見交換（北のケア環境研究会）

松浦 和代

＜学術論文＞1.転倒予防マットレスを用いた運動プログラム導入後の低学年児童の基礎活動力の変化（共著、平成28年7月、小児保健研究、75巻、4号、pp.490-494）

＜著書＞1.看護学テキストNICE小児看護学概論改訂3版（共著、平成29年1月、南江堂、978-4-524-25982-3、pp.26-32）／2.看護学テキストNICE小児看護技術改訂3版（共著、平成29年1月、南江堂、978-4-524-25983-0、pp.1-44）

＜調査研究報告書＞1.小児用木製病室ユニットに関する感応評価（平成29年2月、札幌市立大学看護学部）

＜その他の論文＞1.新人看護師の組織社会化を目指すアサーティブ研修第8回（共著、平成28年4月、看護管理、26巻、4号、pp.376-380）

＜作品発表＞1.Mechatro-Tsumiki（共同、平成28年6月、Bains Numerique 9）

＜受賞等＞1.ウッドデザイン賞2016優秀賞－林野庁長官賞（平成28年12月、株式会社ハルキ）

＜学会発表＞1.児童養護施設における感染症の実態と予防に関する調査（第1報）－感染が拡大した疾患と感染症予防－（共同、平成28年6月、第63回日本小児保健協会学術集会）／2.児童養護施設における感染症の実態と予防に関する調査（第2報）－感染症の管理－（共同、平成28年6月、第63回日本小児保健協会学術集会）／3.小児救急電話相談における困難事例の実態と関連要因（共同、平成28年6月、第63回日本小児保健協会学術集会）／4.小児看護OSCEの実態と研修会開催に向けたニーズに関する調査（共同、平成28年7月、日本小児看護学会第26回学術集会）／5.交流セッション 小児看護OSCEの課題作成と評価方法（共同、平成28年8月、日本看護学教育学会第26回学術集会）／6.小児看護OSCEに対する研修会ニーズ（共同、平成28年12月、第36回日本看護科学学会学術集会）

＜学会招聘講演＞1.会長講演 モンゴル国における先天性股関節脱臼予防ケアの実践（平成29年2月、2016年度日本小児看護学会地方会（北海道地区））

＜学会研究発表＞1.病院の木質化に関するモニタリング調査結果（共同、SCU産学官研究交流会）

＜学会座長就任状況＞シンポジウム 小児看護の知を国際支援へ（共同、平成29年2月、2016年度日本小児看護学会地方会（北海道地区））

＜論文査読・学会抄録査読＞1.日本小児看護学会学術集会（5件、日本小児看護学会）／2.日本小児看護学会誌（1件、日本小児看護学会）／3.日本糖尿病教育・看護学会学術集会（5件、日本糖尿病教育・看護学会）／4.日本看護科学学会学術集会（5件、日本看護科学学会学術集会）／5.札幌市立大学研究論文集（1件、札幌市立大学）



<学会役員就任状況>北海道成育看護研究会（理事）／北海道学校保健学会（評議員）／北海道小児保健研究会（幹事）／日本看護科学学会（社員）／全国病弱教育研究会（東日本ブロック北海道世話人）
 <学術集会運営> 2016年度日本小児看護学会地方会
 <所属学会・研究会> 日本小児保健学会／日本小児看護学会／日本看護学教育学会／日本看護科学学会／日本学校保健学会／全国病弱教育研究会／日本行動療法学会／日本糖尿病教育・看護学会
 <講演会・講習会活動> ACUまなびシェア キッズワークショップ「小児看護師の仕事にチャレンジ！」（平成28年11月23日、㈱クレオテック）
 <専門職者・企業・展覧会等への支援> 新人看護職員の学習支援に関する研修会（講師）（平成28年6月7日・10日、札幌医科大学附属病院）／小児看護研修第1回～第3回（講師）（平成28年9月26日・10月24日・11月28日、手稲溪仁会病院）／病院木質化プロジェクト 成果発表会（平成29年1月28日、病院木質化プロジェクト委員会）

宮崎 みち子

<学術論文> 1.産後の子宮触診技術に活用できる「装着型産褥子宮モデル」の開発（共著、平成28年6月、札幌市立大学研究論文集、10巻、1号、pp.31-37）／2.性暴力被害者支援センター北海道（SACRACH）（共著、平成28年12月、札幌医学雑誌、85巻、pp.47-52）
 <学会発表> 1.性暴力被害と女性の健康保護（共同、平成28年8月、第22回世界医事法学会）／2.小児医療における子どもの意思決定と情報提供－保護者の認識（共同、平成28年8月、第22回世界医事法学会）／3.性暴力被害者支援センター北海道SACRACH－センター開設3.5年間の活動実態－（共同、平成28年8月、第35回日本主眼教育学会）
 <論文査読・学会抄録査読> 1.日本母性衛生学会誌（3件、日本母性衛生学会）／2.第31回日本助産学会学術集会（2件、日本助産学会）
 <学会役員就任状況> 日本母性衛生学会（代議員）／北海道母性衛生学会（理事）／北海道公衆衛生学会（評議員）／日本母性衛生学会（査読委員）
 <所属学会・研究会> 日本助産学会／日本母性衛生学会／北海道母性衛生学会／日本看護科学学会／日本看護倫理学会／日本医事法学会／世界医事法学会／日本看護管理学会／日本看護学教育学会／日本思春期学会／日本看護研究学会／国際看護研究会／生命倫理学会／北海道公衆衛生学会
 <講演会・講習会活動> 性暴力被害者支援院養成講座「SANEとは・意識の共有－事例を通して考える性暴力被害者支援」（平成28年7月2日・12月3日、ゆいネット北海道）

中村 恵子

<学術論文> 1.看護学教育に携わる模擬患者への継続支援についての検討（共著、平成28年6月、札幌市立大学研究論文集、10巻、1号、pp.49-57）
 <著書> 1.やさしく学ぶ看護理論：分担共著レイニンガー（共著、平成28年11月、978-4-7760-1817-9、日総研、pp.424-446）
 <学会発表> 1.転倒リスク行動アセスメントツールの開発（共同、平成28年8月、日本看護研究学会）／2.看護記録から抽出した転倒リスクのある患者のS情報・O情報の分析（共同、平成28年8月、日本看護管理学会）／3.看護コンソーシアム構築への段階的研究 パートⅠ看護管理者への調査（共同、平成28年8月、日本看護管理学会）／4.看護コンソーシアム構築への段階的研究 パートⅡ中堅看護師への調査（共同、平成28年8月、日本看護管理学会）／5.A市の病院における看護師研修の実態と課題（共同、平成28年8月、日本看護管理学会）／6.シナリオシミュレーションによる患者急変時の生理学的異常の把握に関する行動パターンの明確化（共同、平成28年10月、日本救急看護学会）／7.看護演習科目へのルーブリック導入の学習効果・ルーブリック評価の信頼性と妥当性の検討（共同、平成28年12月、日本看護科学学会）／8.北海道における在宅酸素事業者の災害に対する対策と課題（共同、平成28年12月、日本看護科学学会）
 <学会招聘講演> 1.基調講演「シミュレーションを看護教育に活用する－基礎教育と現任教育を結ぶ試み」（単独、平成28年7月、日本看護研究学会北海道地方会）／2.特別講演「看護教育・継続教育とシミュレーション－技術トレーニングの可能性」（単独、平成28年9月、第83回日本応用心理学会）
 <学会座長就任状況> 教育講演「クリティカルケア領域における看護管理」（単独、平成28年6月、日本クリティカルケア看護楽器）／教育講演「医療現場をかえる看護研究」（単独、平成28年8月、（一



般社団法人日本看護管理学会) / 日本看護管理学会例会IN青森 (単独、平成28年11月、一般社団法人日本看護管理学会)

＜論文査読・学会抄録査読＞1. 日本看護管理学会誌 (5件、一般社団法人日本看護管理学会) / 2. 日本看護学教育学会誌 (4件、一般社団法人日本看護学教育学会) / 3. 日本看護科学学会 (4件、公益社団法人日本看護科学学会) / 4. 日本臨床救急医学会 (10件、一般社団法人日本臨床救急医学会) / 5. 日本看護研究学会 (5件、一般社団法人日本看護研究学会)

＜学会役員就任状況＞一般社団法人日本看護管理学会 (理事・社員 (評議員)) / 一般社団法人日本看護学教育学会 (理事・社員 (評議員)) / 公益社団法人日本看護科学学会 (社員) / 一般社団法人日本臨床救急医学会 (社員) / 一般社団法人日本看護研究学会 (副理事長・社員) / 公益社団法人札幌がんセミナー (社員) / 特定非営利活動法人地域の包括的な医療に関する研究会 (理事・社員 (評議員))

＜所属学会・研究会＞一般社団法人日本看護研究学会 / 一般社団法人日本看護学教育学会 / 一般社団法人日本看護管理学会 / 一般社団法人日本救急看護学会 / 一般社団法人クリティカルケア看護学会 / 一般社団法人日本災害看護学会 / 公益社団法人日本看護科学学会 / 一般社団法人日本臨床救急医学会 / 一般社団法人日本医療・病院管理学会 / 一般社団法人日本集中治療医学会 / 特定非営利活動法人地域の包括的な医療に関する研究会 / 北の療養環境研究会 / Doコーチング研究会

＜専門職者・企業・展覧会等への支援＞フォーラムにおける講演とパネルディスカッション「疲弊する看護を救う」 (平成28年7月、北のケア環境研究会) / クリティカルケアの理解のために「クリティカルケア看護学」 (平成28年9月、高知県立大学) / 助産課程の教育評価 (OSCE) 「教育評価」 (平成28年11月、天使大学)

猪股 千代子

＜調査研究報告書＞1. 北海道地区における全人的ケアの歩みと今後の課題 (共著、平成28年5月、日本統合医療学会誌、9巻、1号、pp.114-119)

＜その他の論文＞1. 統合医療の実践における現状と今後の展望—地域医療、臨床モデル、教育の現状と課題 (共著、平成28年9月、日本統合医療学会誌、9巻、2号、pp.150-162)

＜学会発表＞1. 母親役割を持つ看護師の仕事家庭間役割葛藤—職場環境及びワークエンゲイジメントを用いた因果関係モデルの検証 (共同、平成28年8月、日本看護管理学会) / 2. 病棟看護師のケアリング力を引き出す看護師長のケアリング行動 (共同、平成28年8月、日本看護管理学会) / 3. 内省経験が看護師長のEQリーダーシップ獲得に及ぼす影響 (共同、平成28年8月、日本看護管理学会) / 4. 多職種協同で浮かび上がる統合医療の本質—ダイープアクティブラーニングの活用 (共同、平成28年12月、日本統合医療学会)

＜学会シンポジウム＞1. 統合医療看護の探求—こころ・体・靈性を調え癒すケアの実践・教育・研究からの学び (単独、平成28年10月、第8回岡田式健康法研究会) / 2. ウェルネス・癒しのケアをデザインの視点から考える (単独、平成28年11月、アートミーツケア学会2016年度総会・大会) / 3. こころ・体・靈性を調え癒すケアの実践・教育・研究を通して、統合医療の理念は現代西洋医学を超えることが可能か否かを論及する (単独、平成28年12月、第20回日本統合医療学会学術大会) / 4. 病院で働く看護職員の心の健康セルフケア研修 (ナースだって癒されたい研修) の拡がり (単独、平成28年12月、第36回日本看護科学学会学術集会)

＜学会座長就任状況＞実践と教育が循環する看護人材育成 (平成28年7月、日本看護研究学会第26回北海道地方会学術集会) / 第49群 退院支援 (平成28年8月、第20回日本看護管理学会学術集会)

＜論文査読・学会抄録査読＞1. 日本統合医療学会誌 (5件、日本統合医療学会誌) / 2. 日本医療マネジメント学会誌 (8件、日本医療マネジメント学会) / 3. 日本看護管理学会 (10件、日本看護管理学会) / 4. 日本統合医療学会誌 (10件、日本統合医療学会) / 5. 札幌市立大学紀要 (1件、札幌市立大学紀要)

＜学会役員就任状況＞日本統合医療学会 (理事) / 日本看護管理学会 (評議員) / 日本医療マネジメント学会 (評議員) / 北海道統合医療研究会 (会長) / 日本統合医療学会北海道支部 (副支部長) / ハマナス・音楽&看護療法研究会 (会長)

＜学術集会運営＞日本看護研究学会第26回北海道地方会学術集会 / 日本統合医療学会認定セミナーIMJ北海道地区2016

＜所属学会・研究会＞日本統合医療学会 / 日本看護管理学会 / 日本医療マネジメント学会 / 日本看護科



学学会／日本看護教育学会

小田 和美

＜学術論文＞1.「看護の教育的関わりモデル」を活用した教員とのアクションリサーチによる看護師の実践に対する認識の変化（共著、平成28年12月、日本看護科学会誌、36巻、pp.19-26）

＜学会発表＞1.OSCE参加回数と「看護師として必要な基本姿勢と態度」「社会人基礎力」の関係（共同、平成28年8月、日本看護管理学会）／2.熟練看護師の糖尿病患者に対する生活者の視点を活かした教育的関わり（共同、平成28年9月、日本糖尿病教育・看護学会）／3.有資格ボランティアと大学教員の協働による地域住民への健康支援活動「まちの健康応援室」の取り組み（共同、平成28年10月、北海道公衆衛生学会）／4.看護演習科目へのルーブリック導入の学習効果・ルーブリック評価の信頼性と妥当性の検討（共同、平成28年12月、日本看護科学学会）

＜学会座長就任状況＞ケアリングマインドでみんなを幸せに（単独、平成28年6月、日本保健医療行動科学会）

＜論文査読・学会抄録査読＞1.札幌市立大学研究論文集（2件）

＜学会役員就任状況＞日本保健医療行動科学会（指名理事）／日本糖尿病教育・看護学会（評議員）／日本循環器看護学会（査読委員）

＜学術集会運営＞日本看護研究学会 第26回北海道地方会／第22回日本統合医療学会 北海道大会／第31回日本保健医療行動科学会学術大会

＜所属学会・研究会＞日本糖尿病教育・看護学会／日本看護科学学会／日本保健医療行動科学会／日本看護研究学会／日本循環器看護学会／日本がん看護学会／日本看護学教育学会／日本糖尿病学会／日本糖尿病・妊娠学会／日本心身医学会／日本看護管理学会

＜講演会・講習会活動＞札幌市立大学・道総研共同セミナー 知活ゼミナールコーディネーター（平成28年10月15日）／平成28年度第2期えるのす連続講座～女性大学～「生活習慣病とその予防を考える」

川村 三希子

＜著書＞1.がん看護コアカリキュラム日本版（共著、平成28年5月、医学書院、978-4-260-02850-9、pp.333-335）／2.看護実践に活かす中範囲理論（共著、平成28年10月、メヂカルフレンド社、978-4-8392-1612-2、pp.437-451）

＜調査研究報告書＞1.高齢がん患者が主体的に疼痛コントロールに取り組むための研究（共著、平成29年2月、笹川記念保健協力財団ホスピス緩和ケア研究助成、pp.1-11）

＜その他の論文＞1.学生をひきつける講義の工夫② 教材の使い方（単著、平成28年6月、南江堂、16巻、3号、pp.50-53）

＜学会発表＞1.The process of Pain Assessment in Elderly Cancer patients with dementia（共同、平成28年6月、9th World Research congress of the European association for Palliative care）／2.患者の意向に沿ったエンド・オブ・ライフ・ケアの提供のためのコミュニケーション研修の評価（共同、平成28年6月、第21回日本緩和医療学会）／3.一般病棟看護師の終末期がん患者とその家族に対する看取りケアの実践とその関連要因（共同、平成28年9月、日本サイコオンコロジー学会）／4.看護演習科目へのルーブリック導入の学習効果・ルーブリック評価の信頼性と妥当性の検討（共同、平成28年12月、第36回日本看護科学学会）／5.認知症を伴う高齢がん患者の疼痛アセスメントのプロセス（共同、平成29年2月、第31回日本がん看護学会）

＜学会シンポジウム＞1.Safe community of Inquiryと死の臨床（単独、平成28年10月、日本死の臨床研究会）

＜学会招聘講演＞1.診断時から取り組むアドバンスケアプランニング（単独、平成28年11月、北海道がん化学療法看護研究会）

＜学会座長就任状況＞専門的緩和ケアとは（単独、平成28年4月、第14回日本ホスピス緩和ケア協会北海道支部大会）／看護師の教育（単独、平成29年2月、第31回日本がん看護学会）

＜論文査読・学会抄録査読＞1.第31回 日本がん看護学会（5件）／2.第40回日本死の臨床研究会（10件）／3.日本看護科学学会（3件）／4.第22回 日本緩和医療学会（19件）／5.日本医療大学紀要（1件）



＜学会役員就任状況＞日本緩和医療学会（理事）／日本ホスピス緩和ケア協会（理事）／日本がん看護学会（代議員）／日本ホスピス緩和ケア協会北海道支部（役員）／日本看護科学学会（和文査読専任委員）／北海道がん医療心身ネットワーク研究会（世話人）

＜学術集会運営＞第40回日本死の臨床研究会／日本サイコオンコロジー学会／日本統合医療学会

＜所属学会・研究会＞日本看護科学学会／日本がん看護学会／日本緩和医療学会／日本死の臨床研究会／日本サイコオンコロジー学会／日本ホスピス緩和ケア協会／European Association for Palliative Care

＜専門職者・企業・展覧会等への支援＞日本ホスピス緩和ケア協会北海道支部第14回年次大会 特別講演企画「日本ホスピス緩和ケア協会北海道支部第14回年次大会」（平成28年4月、日本ホスピス緩和ケア協会北海道支部）／M4、M6の講義、ロールプレイ、グループワークのファシリテーター「質の高い在宅看取りケア実践のためのELNEC-J2016」（平成28年7月2日～3日、日本訪問看護事業団）／エンド・オブ・ライフ・ケア研修会 講師、ファシリテーター「エンド・オブ・ライフ・ケア研修会」（平成28年8月23日～24日、北海道看護協会）／専門的緩和ケア看護師教育プログラム 企画進行「専門的緩和ケア看護師教育プログラム」（平成28年9月～11月、日本ホスピス緩和ケア協会）／北海道がんセンターELNEC-J 講師、ファシリテーター「北海道がんセンターELNEC-J」（平成28年10月22日～23日、北海道がんセンター）／ELNEC-J看護師教育プログラム 講師、ファシリテーター「ELNEC-J看護師教育プログラム」（平成29年1月28日～29日、山形県訪問看護連絡協議会）／ELNEC-Jコアカリキュラム指導者養成研修・看護職セミナー「ELNEC-Jコアカリキュラム指導者養成研修・看護職セミナー」（平成29年3月、日本緩和医療学会）

定廣 和香子

＜学術論文＞1.精神疾患患者に対する看護師の疼痛アセスメント方法（共著、平成28年6月、日本精神保健看護学会誌、25巻、1号、pp.47-55）

＜学会発表＞1.「実習安全のための教授活動自己評価尺度－看護学教員用－の開発」信頼性・妥当性の検討（共同、平成28年8月、日本看護教育学学会）／2.看護師個々が実践する腰痛予防対策に関する研究（共同、平成28年9月、日本看護技術学会）／3.看護師の業務遂行中の誤認・失念回避のための対策（共同、平成28年9月、日本看護技術学会）／4.空間的療養効果を重視したArt in Hospital:風の家／Breathing House（共同、平成28年11月、アートミーツケア学会）

＜学会研究発表＞1.気候性地形療法に基づく定山溪地域におけるヘルスツーリズムの検討（共同、平成28年11月）

＜学会座長就任状況＞日本看護学教育学会第26回学術集会（平成28年8月、日本看護学教育学会）

＜論文査読・学会抄録査読＞1.SCUジャーナル（1件）／2.日本看護学教育学会会誌（4件、日本看護学教育学学会）

＜学会役員就任状況＞日本看護学教育学会（評議員）／日本看護教育学学会（看護社会保険連合 診療報酬のあり方検討会 委員）

＜学術集会運営＞日本看護教育学学会第26回学術集会

＜所属学会・研究会＞日本看護教育学学会／日本看護学教育学会／日本看護科学学会／千葉看護学会／医療の質と安全学会／日本精神保健看護学会／Sigma Theta Tau International

＜専門職者・企業・展覧会等への支援＞専任教員養成講習会（平成28年7月4日・8日・15日、北海道）／実習指導研修会企画・講師「今あらためて実習指導とは（基礎編）」（平成29年3月4日～5日、日本看護学教育学会）

上村 浩太

＜学術論文＞1.市民参画型のSCU模擬患者養成プログラムの開発－共に育み合う市民主体の学習の場づくりを目指して－（共著、平成28年6月、札幌市立大学論文集、10巻、1号、pp.19-29）

＜実務関係報告書＞1.COCウェルネス×協奏型地域社会の担い手育成学び舎事業 平成28年度成果報告書（共著、平成29年3月、札幌市立大学、pp.22-25）

＜学会発表＞1.小児看護OSCE研修会開催後の結果とネットワークの活用に向けた調査（共同、平成28年7月、日本小児看護学会）／2.小児看護OSCEの課題作成と評価方法（共同、平成28年8月、日本看護学教育学会）／3.地域志向型異分野連携科目「学部連携演習」の学習成果と課題（共同、平成28年10



月、北海道公衆衛生学会) / 4.小児看護OSCEに対する研修会ニーズ (共同、平成28年12月、日本看護科学学会)

<論文査読・学会抄録査読> 1.北海道科学大学研究紀要 (1件、北海道科学大学) / 2.札幌市立大学論文集 (1件、札幌市立大学)

<学術集会運営> 2016年度 日本小児看護学会 北海道地方会

<所属学会・研究会> 日本小児看護学会 / 日本看護科学学会 / 日本看護学教育学会 / 日本小児保健学会 / 日本学校保健学会 / 北海道公衆衛生学会

<講演会・講習会活動> ACU まなびシェア キッズワークショップ2016「小児看護師の仕事にチャレンジ！」 (平成28年11月23日)

<専門職者・企業・展覧会等への支援> 緊急サポートネットワーク事業 病児・病後児保育の基礎A・B (江別市、札幌市、小樽市) 「病児・病後児保育の基礎A・B」 (平成28年6月22日・7月26日・7月29日、北海道子育て支援ワーカーズ) / 「北海道産針葉樹材を活用した新規木質部材開発」検討委員会委員 (平成28年6月1日～平成29年2月28日、株ハルキ)

大野 夏代

<著書> 1.ナースングマッサージ入門 (共著、平成28年12月、日本看護協会、pp.33-38、76-78)

<その他の論文> 1.新人看護師の組織社会化を目指す アサーティブ研修 教材の作成と学習展開8 「What's チームワーク? ④モヤモヤの巻」 (共著、平成28年4月、医学書院、26巻、4号、pp.376-380)

<実践報告書> 1.日本応用心理学会第83回大会報告 自主企画WS 気持ち良い体験をしよう～ここに響く看護師のマッサージ (共著、平成29年3月、日本応用心理学会アカデミーセンター、9巻、pp.20-20)

<学会発表> 1.交流セッション5 触れるケアはイキイキ働く看護師を育てます (共同、平成28年8月、日本看護学教育学会) / 2.自主企画WS 気持ち良い体験をしよう～ここに響く看護師のマッサージ (共同、平成28年9月、日本応用心理学会第83回大会) / 3.看護学生の衛生的な手洗いにおける洗浄時間による手荒れの評価-15秒法と30秒法の比較 (共同、平成28年9月、日本看護技術学会第15回学術集会) / 4.体位や姿勢の制限による苦痛に対する足浴の効果-後頸部温罨法との比較 (共同、平成28年9月、日本看護技術学会第15回学術集会) / 5.Designing global nurses through undergraduate education in Japan (共同、平成28年12月、第36回日本看護科学学会学術集会) / 6.病院で働く看護職員の心の健康セルフケア研修 (ナースだって癒されたい研修) の拡がり (共同、平成28年12月、第36回日本看護科学学会学術集会)

<論文査読・学会抄録査読> 1.第36回日本看護科学学会学術集会 (5件、日本看護科学学会) / 2.札幌市立大学研究論文集 10 (1件)

<学会役員就任状況> 国際看護研究会 (運営委員)

<学術集会運営> 日本応用心理学会第83回大会 / 第26回日本看護研究学会北海道地方会学術集会実行委員

<所属学会・研究会> 日本看護科学学会 / 日本看護研究学会 / 国際看護研究会 / 日本看護学教育学会 / 日本人間工学会看護人間工学部会 / 日本国際保健医療学会 / 日本渡航医学会 / 日本人間工学会

<専門職者・企業・展覧会等への支援> 勤医協札幌病院看護研究指導 (平成28年4月～平成29年3月、大学・病院 連携プロジェクト)

貝谷 敏子

<学術論文> 1.皮膚・排泄ケア認定看護師経験年数別にみた褥瘡管理に関する調整力自己評価尺度の活用可能性の検討 (共著、平成28年4月、日本創傷・オストミー・失禁管理学会誌、20巻、1号、pp.32-42)

<調査研究報告書> 1.看護経済学の構築に向けた基盤研究 褥瘡患者立脚型QOL評価指標の開発 (単著、平成28年4月、札幌市立大学、pp.1-39)

<その他の論文> 1.ドレッシング材を用いた創傷管理. 総合リハビリテーション. 2016;44 (8) :694-700. (共著、平成28年8月、医学書院、44巻、8号、pp.694-700)

<実務関係報告書> 1.学術の発展と継承: 日本創傷・オストミー・失禁管理学会25周年記念誌 (単著、



平成28年5月、照林社、pp.8-14)

＜学会発表＞1.看護演習科目へのルーブリック導入の学修効果・ルーブリック評価の信頼性と妥当性の検討（共同、平成28年12月、第36回日本看護科学学会学術集会）／2.看護学におけるヘルステクノロジーアセスメントの構築のあり方について 褥瘡ケアに関するHTAの現状（共同、平成28年12月、第36回日本看護科学学会学術集会）

＜学会招聘講演＞1.看護学におけるヘルステクノロジーアセスメントの構築のあり方について 褥瘡ケアの経済評価（単独、平成28年11月、第7回護経済・政策研究会学術集会）

＜学会研究発表＞1.褥瘡管理者専従以外の皮膚・排泄ケア認定看護師の業務実態（共同、平成28年12月、第46回日本創傷治癒学会）

＜学会座長就任状況＞主題演題 English Session（共同、平成28年6月、第25回日本創傷・オストミー・失禁管理学会）／創傷管理におけるイメージング（共同、平成28年12月、第46回日本創傷治癒学会）

＜論文査読・学会抄録査読＞1.看護理工学会誌（3件、看護理工学会）／2.日本看護科学学会（5件、日本看護科学学会）／3.札幌市立大学研究論文集（1件、札幌市立大学）

＜学会役員就任状況＞第25回日本創傷・オストミー・失禁管理学会（庶務担当理事）／日本褥瘡学会（評議委員）／看護理工学会（査読委員）

＜学術集会運営＞第27回日本創傷・オストミー・失禁管理学会／第46回日本創傷治癒学会

＜所属学会・研究会＞日本看護科学学会／日本褥瘡学会／日本創傷・オストミー・失禁管理学会／日本ストーマ・排泄リハビリテーション学会／看護理工学会／日本創傷治療学会／医療経済学会

＜専門職者・企業・展覧会等への支援＞院内褥瘡患者へのケア支援・スタッフ指導「褥瘡回診時のアドバイス等」（毎週火曜日、勤医協西区病院）

神島 滋子

＜著書＞1.ナーシンググラフィカ成人看護学⑤リハビリテーション看護（共著、平成29年1月、メディカ出版、9.87484E+12、pp.129-138）

＜その他の論文＞1.新人看護師の組織社会化を目指すアサーティブ研修 教材の作成と学習展開（第8回）（最終回）"What'sチームワーク?"シリーズ教材「モヤモヤの巻」（共著、平成28年4月、医学書院、26巻、4号、pp.376-380）／2.実践講座 知っておきたい褥瘡治療 ドレッシング材を用いた創傷管理（共著、平成28年8月、医学書院、44巻、8号、pp.694-700）／3.看護記録の分析から看護記録の現状と課題を考える 転倒リスク状態の看護記録に着目して（単著、平成29年2月、日総研、26巻、6号、pp.42-47）

＜学会発表＞1.A病院における転倒リスクをもつ患者の看護記録のSOAPの特徴（共同、平成28年7月、第17回日本医療情報学会看護学術大会）／2.看護記録から抽出した転倒リスクのある患者のS情報・O情報の分析（共同、平成28年8月、第20回日本看護管理学会学術集会）／3.看護演習科目へのルーブリック導入の学習効果・ルーブリック評価の信頼性と妥当性の検討（共同、平成28年11月、第36回日本看護科学学会学術集会）

＜学会役員就任状況＞日本脳神経看護研究学会（評議員）／日本脳神経看護研究学会（編集委員）／日本看護研究学会（北海道地方会役員）／日本看護研究学会（学術奨励賞選定委員）／日本脳神経看護研究学会（北海道地方部会副会長）

＜学術集会運営＞日本脳神経看護研究学会北海道地方部会・看護研究発表会

＜所属学会・研究会＞日本看護科学学会／日本看護研究学会／日本看護学教育学会／日本脳神経看護研究学会／日本高次脳機能障害学会／日本看護管理学会／日本褥瘡学会／日本慢性看護学会／日本ニューロサイエンス看護学会

＜専門職者・企業・展覧会等への支援＞看護実践指導（平成28年4月～平成29年3月、北海道済生会小樽病院）／看護研究指導（平成28年5月～平成29年3月、北海道中央労災病院せき損センター）／看護職員研修講師「看護研究 基調講演」（平成28年6月24日、札幌市病院局市立札幌病院）

菊地 ひろみ

＜学術論文＞1.訪問看護による遠隔看護システムを介した高齢者住宅入居者の在宅支援（共著、平成28年10月、日本遠隔医療学会雑誌、12巻、2号、pp.165-168）／2.難病をもつ子どもの在宅療育の



「今」と「これから」（単著、平成28年12月、日本難病看護学会誌、21巻、2号、pp.145-146）
 <学会発表>1.パーキンソン病患者の長期療養生活における苦悩に対する訪問看護師の支援（共同、平成28年8月、日本難病看護学会第22回学術集会）／2.有資格ボランティアと大学教員の協働による地域住民への健康支援活動（共同、平成28年11月、第66回北海道公衆衛生学会）
 <学会研究発表>1.人々の「居場所」を探る対話型ツール「居場所曼荼羅」の開発（共同、平成28年11月、SCU産学官研究交流会）
 <学会座長就任状況>一般演題口演（単独、平成28年8月、日本難病看護学会）
 <論文査読・学会抄録査読>1.日本難病看護学会誌（6件、日本難病看護学会）
 <学会役員就任状況>北海道公衆衛生学会（評議員）
 <学術集会運営>日本難病看護学会第22回学術集会／第68回北海道公衆衛生学会
 <所属学会・研究会>日本看護科学学会／日本看護学教育学会／日本難病看護学会／日本難病医療ネットワーク学会／日本プライマリケア学会／日本在宅ケア学会／日本在宅看護学会／日本がん看護学会／日本遠隔医療学会／日本看護研究学会
 <専門職者・企業・展覧会等への支援>看護研究支援「看護研究導入講義」（平成28年5月30日、札幌厚生病院）

菅原 美樹

<学術論文>1.救命救急センターで働く看護師へのせん妄の教育に関する研究（共著、平成29年1月、日本救急看護学会雑誌、19巻、1号、pp.21-31）
 <解説文>1.素朴なギモン 輸液管理 意識障害のアセスメント、JCSとGCS、どちらが何に向くの？（単著、平成29年2月、照林社 Expert Nurse、33巻、3号、pp.49-50）
 <学会発表>1.シナリオシミュレーションによる患者急変時の生理学的異常の把握に関する行動パターンの明確化（共同、平成28年10月、第18回日本救急看護学会学術集会）／2.看護演習科目へのルーブリック導入の学習効果・ルーブリック評価の信頼性と妥当性の検討（共同、平成28年12月、第36回日本看護科学学会学術集会）
 <学会座長就任状況>ICUの日常生活援助～早期離床を考える～（単独、平成28年6月、第12回日本クリティカルケア看護学会学術集会）／災害を含めた緊急時支援における質の保証（単独、平成28年10月、第18回日本救急看護学会学術集会）／口演第22群「クリティカルケア／周手術期看護」（単独、平成28年12月、第36回日本看護科学学会学術集会）／一般演題：口演 終末期ケア（単独、平成29年3月、第44回日本集中治療医学会学術集会）
 <論文査読・学会抄録査読>1.日本クリティカルケア看護学会誌（1件、日本クリティカルケア看護学会）／2.第36回日本看護科学学会学術集会講演集（5件、日本看護科学学会）／3.日本救急看護学会雑誌（1件、日本救急看護学会）
 <学会役員就任状況>日本救急看護学会（理事）／日本クリティカルケア看護学会（将来構想委員会）／日本循環器看護学会（専任査読委員）／看護系学会等社会保険連合（社員）／北のケア環境研究会（運営委員）
 <学術集会運営>第27回日本創傷・オストミー・失禁管理学会学術集会／第22回日本統合医療学会北海道大会
 <所属学会・研究会>日本救急看護学会／日本クリティカルケア看護学会／日本循環器看護学会／日本臨床救急医学会／日本集中治療医学会／日本看護科学学会／日本看護教育学会／日本看護研究学会／日本災害看護学会／日本看護管理学会
 <専門職者・企業・展覧会等への支援>呼吸セミナーの企画・開催「座学 呼吸教室 Trilogy トリロジー」（平成28年10月8日、神戸百年記念病院 尾崎塾）

古都 昌子

<学術論文>1.看護職生涯発達学の視座からの看護基礎教育における学生のとらえ（単著、平成28年4月、東京女子医科大学看護学会誌、11巻、1号、pp.43-48）／2.臨床実習における物理的環境と教員の認識（共著、平成28年6月、札幌市立大学研究論文集、10巻、1号、pp.77-83）
 <著書>1.クエスチョンバンク Select 必修2017看護師国家試験問題集（共著、平成28年4月、MEDIC MEDIA、978-4-89632-617-8、pp.237-243）／2.看護師・看護学生のためのレビューブック2018（共



著、平成29年3月、MEDIC MEDIA、978-4-89632-641-3、pp.22-30)

＜学会発表＞1.看護学の学士課程修了時の学生から語られた看護職としての変容（単独、平成28年8月、日本看護学教育学会第26回学術集会）／2.基礎看護学実習における物理的環境についての教員の認識（第1報）北海道内の看護師養成教育施設の現状と課題（共同、平成28年8月、第20回日本看護管理学会学術集会）／3.基礎看護学実習における物理的環境についての教員の認識（第2報）物理的環境の理想、課題、調整に必要なことに着眼して－（共同、平成28年8月、第20回日本看護管理学会学術集会）／4.看護学生とはどのような存在か－看護職生涯発達学の視座から－（共同、平成28年8月、日本看護学教育学会第26回学術集会）／5.地域志向型異分野連携科目「スタートアップ演習」における学び（共同、平成28年10月、第68回北海道公衆衛生学会）／6.地域志向型異分野連携科目「学部連携演習」の学習成果と課題（共同、平成28年10月、第68回北海道公衆衛生学会）／7.お薬手帳の活用を考える－デザインと看護の協働による「使える」お薬手帳の試作（共同、平成28年10月、第68回北海道公衆衛生学会）／8.看護学生のコミュニケーションにおける現状と変容－社会人経験のある学生に焦点をあてて－（共同、平成28年12月、第36回看護科学学会学術集会）

＜論文査読・学会抄録査読＞1.看護科学学会抄録集（5件、看護科学学会）／2.日本医療大学紀要（1件、日本医療大学図書・学術振興委員会）

＜学会役員就任状況＞北海道看護教育施設協議会（倫理審査委員）／北海道看護教育施設協議会（幹事）

＜学術集会運営＞第48回日本看護学会看護管理学会抄録選考コアメンバー／第22回日本統合医療学会広報委員長／日本看護学教育学会第26回学術集会実行委員／第68回北海道公衆衛生学会実行委員

＜所属学会・研究会＞日本看護科学学会／日本看護学教育学会／日本看護管理学会／日本看護協会／日本看護技術学会／日本看護倫理学会／日本医療マネジメント学会／日本医学看護学教育学会／東京女子医科大学看護学会／北海道公衆衛生学会／東京女子医科大学大学院ポスドク研究会

＜講演会・講習会活動＞社会事業協会帯広病院職員および附属看護学校3年生対象 看護倫理の講演「臨床における倫理的課題の検討と意思決定」（平成28年8月5日、社会事業協会帯広病院）

＜専門職者・企業・展覧会等への支援＞看護職員研修「臨床指導者研修Ⅰ」講師「看護基礎教育における実習の意義と指導」（平成28年5月6日、市立札幌病院）／運営アドバイザー「協議会予算の立案・研修計画」（平成28年6月～、北海道看護教育施設協議会）／リーダーⅠ研修、卒後2年研修、プリセプター研修講師「リーダーⅠ研修、卒後2年研修、プリセプター研修」（平成28年6月30日、8月5日、平成29年2月14日、社会事業協会帯広病院）／研究方法演習講師「研究計画書指導」（平成28年7月～9月／6回、北海道専任教員養成講習会）／中堅看護師研修「研修Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ」（平成28年9月～11月、教育プロジェクトセンタ）／看護部倫理研修講師「看護倫理の基本と倫理的意思決定」（平成28年10月5日、苫小牧市立病院）

村松 真澄

＜学術論文＞1.口腔ケアシミュレータおよびその手技記録ソフトウェアの第一次プロトタイプ開発（共著、平成29年1月、看護理工学会誌、4巻、4号、pp.58-66）

＜著書＞1.緩和ケアにおける口腔ケア（共著、平成29年2月、医学書院、978-4-260-02439-6、pp.142-147）

＜特許・意匠登録＞口腔ケア用トレーニング装置（平成29年3月）

＜学会発表＞1.地域在住高齢者の認知機能に関連する困難感の検討（共同、平成28年6月、第17回日本認知症ケア学会）／2.介護老人福祉施設高齢者のOral Assessment Guide (OAG) の2014年と2015年との比較（共同、平成28年6月、第27回日本老年歯科医学会）／3.特別養護老人ホームにおける歯科の取り組み－Oral Assessment Guide (OAG) と口腔内状況、発熱日数の変化（共同、平成28年6月、第27回日本老年歯科医学会）／4.地域高齢者の臼歯咬合支持と食事摂取状況・体格との関連性（共同、平成28年6月、第27回日本老年歯科医学会）／5.介護老人福祉施設への口腔ケアシステム導入前後の高齢者の口腔環境について（共同、平成28年7月、日本老年看護学会第21回学術集会）／6.地域一般住民における年齢および口腔内健康状態とインスリン抵抗性との関係（共同、平成28年6月、第58回日本老年医学学会）／7.積雪寒冷地における地域在住高齢者の外出頻度と外出自己効力感との関係－性別と、体の痛みの有無の比較検討－（共同、平成28年7月、日本老年看護学会第21回学術集会）／8.A町で生活する高齢者の健康習慣と生活の質との関係（共同、平成28年7月、日本老年看護学会第21回学術集会）



／9.介護療養型医療施設で働く看護職の排便ケア実態－排便改善ケアと道徳的感受性について－（共同、平成28年7月、日本老年看護学会第21回学術集会）／10.地域在住高齢者の自己評価咀嚼能力とソーシャルサポートとの関係（共同、平成28年7月、日本看護研究学会第26回北海道地方会）／11.A大学におけるOSCEへの参加と「看護師として必要な基本姿勢と態度」「社会人基礎力」との関係（共同、平成28年7月、日本看護研究学会第26回北海道地方会）／12.異なる年度に同一の課題を課したOSCE得点の比較（共同、平成28年8月、第26回日本看護教育学会学術集会）／13.『のみこみ安心ネット・札幌』の活動報告：第2報（共同、平成28年9月、第22回日本摂食嚥下リハビリテーション学会学術大会）／14.介護老人保健施設における認知症女性への整容支援の実態調査（共同、平成28年10月、第68回北海道公衆衛生学会）／15.摂食嚥下障害を有する高齢患者に対して看護師が実施する嚥下機能評価・業務と現任教育の実態－回復期リハビリテーション病棟での調査－（共同、平成28年10月、第68回北海道公衆衛生学会）／16.高齢者の生きがい対象と生きがい感との関係（共同、平成28年10月、第68回北海道公衆衛生学会）／17.北海道の特別豪雪地帯における高齢者の健康と自己効力感との関係について（共同、平成28年10月、第68回北海道公衆衛生学会）／18.地域間・地域内食支援ネットワーク『のみこみ安心ネット・札幌』（共同、平成28年10月、第68回北海道公衆衛生学会）／19.特別豪雪地帯の高齢者の主観的幸福感に関連する要因の検討（共同、平成28年10月、第68回北海道公衆衛生学会）／20."An oral assessment guide for acute and subacute Japanese stroke patients（共同、平成28年10月、2016Global Human Caring Conference）／21.地域自立高齢者における介護予防の行動変容ステージに関連する要因について（共同、平成28年10月、第75回日本公衆衛生学会）／22.介護老人福祉施設に入所する高齢者のOral Assessment Guide（OAG）と食品形態との関係（共同、平成28年10月、第75回日本公衆衛生学会）／23.寒冷な特別豪雪地帯に居住する高齢者の尿失禁の有訴率とリスク要因の検討（共同、平成28年10月、第75回日本公衆衛生学会）／24.看護演習科目へのルーブリック導入の学習効果・ルーブリック評価の信頼性と妥当性の検討（共同、平成28年12月、第36回日本看護科学学会）／25.高齢者の車椅子専用クッションの開発に関する基礎的研究（単独、平成28年12月、第36回日本看護科学学会）／26.A大学による卒業前スキルアップトレーニングの効果 看護学生と卒業生を対象とした2年間の比較（共同、平成28年12月、第36回日本看護科学学会）

＜学会招聘講演＞1.多職種で協働できる口腔アセスメントガイド（単独、平成28年8月、第27回日本歯科審美学会学術大会教育講演）／2.高齢者が幸せに暮らすための口腔看護と口腔アセスメントガイド（単独、平成28年11月、第61回公益財団法人日本口腔外科学会総会・学術大会）

＜学会座長就任状況＞高齢者保健・在宅医療（座長交代にて）（単独、平成28年10月、第68回北海道公衆衛生学会）

＜論文査読・学会抄録査読＞1.第36回日本看護科学学会学術集会査読（3件、日本看護科学学会）／2.日本摂食嚥下リハビリテーション学会学会誌査読（1件、日本摂食嚥下リハビリテーション学会）／3.日本老年看護学会第22回学術集会査読（3件、日本老年看護学会）

＜学会役員就任状況＞日本口腔ケア学会（評議員、ガイドライン作成委員会委員）／日本摂食嚥下リハビリテーション学会（評議員）／日本老年看護学会（評議員）／日本公衆衛生学会（モニタリング委員）／北海道公衆衛生学会（評議員）／日本口腔看護研究会（副代表）

＜学術集会運営＞第68回北海道公衆衛生学会／日本看護研究学会第26回北海道地方会／アートミーツケア学会大会2016／第23回日本統合医療学会

＜所属学会・研究会＞日本看護研究学会会員／日本老年歯科医学会会員／日本歯科医学会会員／北海道歯学会会員／日本公衆衛生学会会員／日本看護科学学会会員／日本口腔ケア学会評議員／日本摂食嚥下リハビリテーション学会評議員／日本老年看護学会評議員／日本がん看護学会会員／北海道口腔ケア研究会会員／日本看護管理学会会員／日本看護教育学会会員／日本地域看護学会会員／日本看護技術学会会員／日本認知症ケア学会／看護理工学会会員／日本在宅ケア学会会員／日本世代間交流学会／日本民族衛生学会

＜専門職者・企業・展覧会等への支援＞新人職員研修「口腔ケア」への支援「新人研修及び摂食嚥下認定看護師への支援」（平成28年4月～平成29年3月、市立札幌病院）／幹事：日本財団の助成で運営している、企画担当「第9回公開研修会を開催。事例検討会」（平成28年4月～平成29年3月、のみこみ安心ネット札幌）／日本老年歯科学会の助成により運営している、企画担当「第15回北海道口腔ケアセミナーを開催」（平成28年4月～平成29年3月、北海道口腔ケア研究会）／幹事、企画担当（平成28年4月～平成29年3月、旭川口腔ケア普及研究会）／幹事、企画担当（平成28年4月～平成29年3月、日本



口腔看護研究会) / エンドオブライフ援助者研修会のファシリテータ「エンドオブライフ・ケア援助者養成講座」(平成28年4月~平成29年3月、エンドオブライフ協会) / 第15回北海道口腔ケアセミナー「高齢者、認知症高齢者の支援」(平成28年5月7日、北海道口腔ケア研究会) / 2016医療マルチステークホルダー・ダイアログin 北海道のファシリテータ「2016医療マルチステークホルダー・ダイアログin 北海道」(平成28年7月9日~10日、医療マルチステークホルダー・ダイアログ) / 第20回「口から食べたい」講演会「高齢社会を乗り越えるために日本版OAG(口腔アセスメントガイド)を使って連携しよう」(平成28年10月16日、伊予歯科医師会) / 日本口腔看護研究会第4回北海道地区セミナー「食支援、最期まで食べられる口づくりを目指して」(平成28年11月5日、日本口腔看護研究会)

守村 洋

＜学術論文＞1.精神疾患患者に対する看護師の疼痛アセスメント方法(共著、平成28年6月、日本精神保健看護学誌)

＜学会発表＞1.統合失調症当事者の服薬体験に関する予備的考察(共同、平成28年9月、第83回日本応用心理学会) / 2.自殺予防としての精神看護シミュレーション教育の効果と課題~精神看護演習前後の自信、気分および感情の変化から~(単独、平成29年3月、第36回日本社会精神医学会)

＜学会シンポジウム＞1.自殺の正しい理解とリスク対応(共同、平成28年9月、第29回日本サイコソロジー学会総会)

＜論文査読・学会抄録査読＞1.第36回日本看護科学学会学術集会一般演題(5件、日本看護科学学会) / 2.名寄市立大学紀要第11巻(1件、名寄市立大学) / 3.熊本保健科学大学紀要「保健科学研究誌」(1件、熊本保健科学大学)

＜学術集会運営＞第27回日本精神保健看護学会

＜所属学会・研究会＞日本看護科学学会 / 日本精神障害者リハビリテーション学会 / 日本社会福祉学会 / 日本精神保健看護学会 / 日本救急看護学会 / 日本臨床救急医学会 / 日本自殺予防学会 / 日本うつ病学会 / 日本看護学教育学会 / 日本看護技術学会 / 日本社会精神医学会

＜講演会・講習会活動＞生活支援員登録に向けた研修説明会講師(平成28年6月22日・8月26日・11月17日・平成29年3月21日) / 精神療養講座講師(平成28年8月20日)

＜専門職者・企業・展覧会等への支援＞平成28年度自殺予防対策研修(網走保健所) / PEEC@札幌アシスタント(PEEC) / 清田区障がい者支援関係者研修会(清田区保健所) / 平成28年度自殺未遂者支援連携体制構築研修会(中標津保健所) / 名寄市立総合病院・看護係長研修(名寄市立総合病院) / 苫小牧自殺未遂者研修(苫小牧保健所)

渡邊 由加利

＜学術論文＞1.産後の子宮触診技術に活用できる「装着型産褥子宮モデル」開発(共著、平成28年6月、札幌市立大学研究論文集、10巻、1号、pp.31-37) / 2.看護学教育に携わる模擬患者への継続支援についての検討(共著、平成28年6月、札幌市立大学研究論文集、10巻、1号、pp.49-57) / 3.性暴力被害者支援センター北海道(共著、平成28年12月、札幌医学雑誌、85巻、1号、pp.47-52)

＜学会発表＞1.看護OSCEに参加している模擬患者の体験-コミュニケーション技術と身体接触を伴う技術による違い- (共同、平成28年7月、日本看護研究学会北海道地方会) / 2.「装着型産褥子宮モデル」を使用した子宮復古の観察場面における看護学生の学習効果の検討-3年生の場合- (共同、平成28年7月、日本看護研究学会北海道地方会) / 3. Victims of Sexual Violence and WomensHealth Protection (共同、平成28年8月、Annual World Association foe Medical Law) / 4.性暴力被害者支援センター北海道SACRACH-相談活動の実態- (共同、平成28年8月、日本思春期学会) / 5.「装着型産褥子宮モデル」を使用した子宮復古の観察場面における看護学生の学習効果(共同、平成28年12月、日本看護科学学会)

＜所属学会・研究会＞日本思春期学会 / 日本看護科学学会 / 日本助産学会 / 日本看護教育学会 / 人間工学会 / 日本看護研究学会 / 母性衛生学会 / 北海道母性衛生学会

＜専門職者・企業・展覧会等への支援＞研究支援(平成29年3月23日、桶谷式乳房管理法研鑽会)

工藤 京子

＜学術論文＞1.看護学教育に携わる模擬患者への継続支援についての検討(共著、平成28年6月、札幌



市立大学、10巻、1号、pp.49-57)

＜学会発表＞1.北海道における在宅酸素事業者の災害に対する対策と課題（共同、平成28年12月、第36回日本看護科学学会学術集会）

＜学術集会運営＞第26回日本看護研究学会地方会／第27回日本創傷・オストミー・失禁管理学会学術集会

＜所属学会・研究会＞日本看護学教育学会／日本看護科学学会／日本呼吸ケア・リハビリテーション学会／日本看護研究学会／日本慢性看護学会／日本創傷治癒学会／日本看護技術学会／日本看護管理学会

＜専門職者・企業・展覧会等への支援＞中堅看護師研修コースの指導、授業への参加、OSCE課題作成指導「中堅看護師ステップアップ研修」（平成28年4月～6月、8月～平成29年2月、手稲溪仁会病院）

小坂 美智代

＜学術論文＞1.終末期がん患者への食事/栄養サポートにおいて訪問看護師が抱く困難（共著、平成29年3月、千葉県立保健医療大学紀要、8巻、1号、pp.9-18）

＜学会発表＞1.終末期がん患者への食事/栄養サポートにおいて訪問看護師が抱く困難（共同、平成29年2月、日本がん看護学会学術集会）

＜学術集会運営＞第27回日本創傷・オストミー・失禁管理学会学術集会

＜所属学会・研究会＞日本看護科学学会／日本がん看護学会／千葉看護学会

＜専門職者・企業・展覧会等への支援＞「中堅看護師ステップアップ研修OSCE」講師「基礎教育との連携 OSCE体験コース」（平成28年8月～平成29年2月、手稲溪仁会病院）

櫻井 繭子

＜学会発表＞1.産後尿失禁に関連する要因と対処方法に関する先行研究の動向（共同、平成28年10月、第68回北海道公衆衛生学会）／2.乳幼児健康診査での保健師の看護実践プロセスに関する文献研究（共同、平成28年10月、第68回北海道公衆衛生学会）

＜学会役員就任状況＞日本産業衛生学会（看護部会幹事）／日本産業衛生学会北海道地方会（役員／看護部会幹事）／北海道公衆衛生学会（評議員）

＜所属学会・研究会＞日本看護科学学会／日本産業衛生学会／日本公衆衛生看護学会／日本産業看護学会／日本産業精神保健学会／日本公衆衛生学会／北海道公衆衛生学会／日本精神保健看護学会／日本フォレンジック看護学会／日本地域看護学会

田中 広美

＜特許・意匠登録＞注射針廃棄容器／スライディングボード

＜学会発表＞1.A市の病院における看護師研修の実態と課題（共同、平成28年8月、第20回日本看護管理学会学術集会）／2.看護コンソーシアム構築への段階的研究パート1（共同、平成28年8月、第20回日本看護管理学会学術集会）／3.看護コンソーシアム構築への段階的研究パート2（共同、平成28年8月、第20回日本看護管理学会学術集会）／4.A大学による卒業前スキルアップトレーニングの効果～看護学生と卒業生を対象とした2年間の比較～（共同、平成28年12月、第36回日本看護科学学会学術集会）

＜所属学会・研究会＞日本看護歴史学会／日本看護科学学会／日本看護研究学会／日本看護技術学会／日本看護学教育学会／日本看護管理学会

原井 美佳

＜学術論文＞1.中年期女性の尿失禁のリスク要因の検討（共著、平成29年2月、札幌医学雑誌、85巻、pp.29-32）

＜調査研究報告書＞1.寒冷な特別豪雪地帯の高齢者に対する健康啓発プログラムの開発報告書（共著、平成29年3月、札幌市立大学）

＜実務関係報告書＞1.平成28年度COC成果報告書（共著、平成29年3月、札幌市立大学、pp.42-48）／2.平成28年度キャリア支援委員会活動報告書（共著、平成29年3月、札幌市立大学、pp.28-32）

＜学会発表＞1.異なる年度に同一の課題を課したOSCE得点の比較（共同、平成28年8月、第26回日本看護学教育学会学術集会（東京））／2. Investigation of urinary incontinence in middle-aged



women living in the cold districts of Japan（共同、平成28年9月、ICS2016（東京）（International Continence Society））／3.特別豪雪地帯の高齢者の主観的幸福感に関連する要因の検討（共同、平成28年10月、第68回北海道公衆衛生学会（札幌））／4.北海道の特別豪雪地帯における高齢者の健康と自己効力感について（共同、平成28年10月、第68回北海道公衆衛生学会（札幌））／5.寒冷な特別豪雪地帯に居住する高齢者の尿失禁の有訴率とリスク要因の検討（共同、平成28年10月、第75回日本公衆衛生学会総会（大阪））

＜学会役員就任状況＞北海道公衆衛生学会（評議員）

＜学術集会運営＞第68回北海道公衆衛生学会

＜所属学会・研究会＞日本老年看護学会／日本看護科学学会／日本看護学教育学会／日本公衆衛生学会／北海道公衆衛生学会／日本産業カウンセラー協会／日本女性骨盤底医学会／札幌市介護支援専門員連絡協議会／福祉住環境コーディネーター協会／愛知排泄ケア研究会／日本コンチネンス協会／日本老年泌尿器科学会／日本排尿機能学会／日本認知症ケア学会

＜講演会・講習会活動＞「ファーストエイド講座」協力「子どもの外遊びに関するスタッフ育成講座③ファーストエイド講座」（平成28年9月8日、特定非営利活動法人さっぽろAMスポーツクラブ）

＜専門職者・企業・展覧会等への支援＞エンドオブライフ・ケア援助者養成基礎講座におけるファシリテーター（平成28年5月2日、一般社団法人エンドオブライフ・ケア協会）

藤井 瑞恵

＜学会発表＞1.看護コンソーシアム構築への段階的研究 パート1－看護管理者・看護師長への調査より－（共同、平成28年8月、日本看護管理学会）／2.看護コンソーシアム構築への段階的研究 パート2－中堅看護師への調査－（共同、平成28年8月、日本看護管理学会）／3.A市の病院における看護師研修の実態と課題（共同、平成28年8月、日本看護管理学会）／4.積雪寒冷地における血液透析患者の通院状況と背景要因の検討（共同、平成28年12月、日本看護科学学会）／5.看護演習科目へのルーブリック導入の効果・ルーブリック評価の信頼性と妥当性の検討（共同、平成28年12月、日本看護科学学会）／6.A大学による卒業前スキルアップトレーニングの実施報告（共同、平成28年12月、日本看護科学学会）

＜論文査読・学会抄録査読＞1.日本糖尿病教育・看護学会誌（3件、糖尿病教育看護学会）／2.看護総合科学研究会誌（1件、看護総合科学研究学術集会）

＜学術集会運営＞日本応用心理学会第83回学術集会／日本創傷・オストミー・失禁管理学会学術集会

＜所属学会・研究会＞日本看護科学学会／日本看護学教育学会／日本慢性看護学会／日本糖尿病看護・教育学会／日本看護管理学会／日本透析医学会／日本循環器病予防学会／日本疫学会／日本公衆衛生学会／日本糖尿病学会／日本老年医学会

＜専門職者・企業・展覧会等への支援＞院内研究支援（平成28年6月～29年3月、札幌厚生病院）／中堅看護師研修（3回）（平成28年10月7日・21日・11月5日、看護コンソーシアム参加表明した医療施設）

三上 智子

＜学術論文＞1.転倒予防マットレスを用いた運動プログラム導入後の低学年児童の基礎活動力の変化（共著、平成28年7月、小児保健研究、75巻、4号、pp.490－494）

＜調査研究報告書＞1.小児用木製病室ユニットに関する感応評価

＜受賞等＞1.ウッドデザイン賞2016優秀賞～林野庁長官賞優秀賞（平成28年10月、株式会社ハルキ）

＜学会発表＞1.A大学におけるOSCEへの参加と「看護師として必要な基本的姿勢と態度」「社会人基礎力」の関係（共同、平成28年5月、第21回日本看護管理学会学術集会）／2.小児看護OSCEの実態と研修会開催に向けたニーズに関する調査（共同、平成28年7月、日本小児看護学会第26回学術集会）／3.交流セッション 小児看護OSCEの課題作成と評価方法（共同、平成28年8月、日本看護学教育学会第26回学術集会）／4.小児看護OSCEに対する研修会ニーズ（共同、平成28年12月、第36回日本看護科学学会学術集会）／5.A大学による卒業前スキルアップトレーニングの効果～看護学生と卒業生を対象とした2年間の比較～（共同、平成28年12月、第36回日本看護科学学会学術集会）

＜学会研究発表＞1.病院の木質化に関するモニタリング調査結果（共同、平成28年11月、SCU産学官研究交流会）



＜学術集会運営＞2016年度日本小児看護学会地方会

＜所属学会・研究会＞日本看護管理学会／日本小児看護学会／日本看護学教育学会／日本看護科学学会

＜講演会・講習会活動＞(株)クレオテック ACU学びシェアキッズワークショップ「小児看護師の仕事にチャレンジ！」（平成28年11月23日）

＜専門職者・企業・展覧会等への支援＞受付業務「病院木質化プロジェクト 成果発表会」（平成29年1月28日、病院木質化プロジェクト委員会）

森川 由紀

＜学会発表＞1.生殖補助医療による妊娠・出産を受容する過程（単独、平成28年6月、看護研究学会北海道地方会）／2.産褥1か月間に育児へ「大変」と「戸惑い」を感じた生殖補助医療後の母親の体験（単独、平成28年10月、第57回日本母性衛生学会学術集会）／3.「装着型産褥子宮モデル」を使用した子宮復古の観察場面における看護学生の学習効果の検討（共同、平成28年12月、第36回日本看護科学学会学術集会）／4.A大学による卒業前スキルアップトレーニングの効果～看護学生と卒業生を対象とした2年間の比較～（共同、平成28年12月、第36回日本看護科学学会学術集会）

＜所属学会・研究会＞日本看護研究学会／日本母性衛生学会／日本看護科学学会／日本看護科学学会／日本助産学会

＜専門職者・企業・展覧会等への支援＞推薦委員会「役員推薦業務（月1回）」（平成28年6月～平成29年3月、北海道看護協会）

矢野 祐美子

＜学会発表＞1.看護コンソーシアム構築への段階的研究 パート2中堅看護師への調査（共同、平成28年8月、第20回日本看護管理学会学術集会）／2.看護コンソーシアム構築への段階的研究 パート1巻後管理者・師長への調査より（共同、平成28年8月、第20回日本看護管理学会学術集会）／3.A市の病院における看護師研修の実態と課題（共同、平成28年8月、第20回日本看護管理学会学術集会）

＜論文査読・学会抄録査読＞1.札幌市立大学紀要（1件）

＜学術集会運営＞第22回日本統合医療学会

＜所属学会・研究会＞日本看護管理学会／日本看護科学学会／日本医療・病院管理学会／日本看護評価学会／日本看護学教育学会

＜専門職者・企業・展覧会等への支援＞臨地実習指導者研修（指導者の役割や心構え）「臨地実習指導者研修」（平成28年7月7日、（医）母恋天使病院）／臨地実習指導者研修（ゴードン機能的健康パートナーの基本と実習指導のポイント）「臨地実習指導者研修」（平成29年3月7日、（医）母恋天使病院）

山内 まゆみ

＜学術論文＞1.産後の子宮触診技術に活用できる「装着型産褥子宮モデル」の開発（共著、平成29年3月、本学紀要、10巻、1号、pp.31-37）

＜学会発表＞1.「装着型産褥子宮モデル」を使用した子宮復古の観察場面における看護学生の学習効果の検討－3年生の場合－（共同、平成28年7月、日本看護研究学会第26回北海道地方会学術集会）／2.北海道・東北地域で勤務する現職助産師の保健専門職に関する業務能力の調査報告－ICMが提示する基本的助産業務に必須な能力項目から（共同、平成28年7月、日本看護研究学会第26回北海道地方会学術集会）

＜所属学会・研究会＞日本母性看護学会／日本助産学会／日本地域看護学会／日本看護研究学会／日本医療教授システム学会／日本看護科学学会／日本母性衛生学会／日本母乳の会／北海道母性衛生学会

山本 真由美

＜学術論文＞1.産後の子宮触診技術に活用できる「装着型産褥子宮モデル」の開発（共著、平成28年6月、札幌市立大学、10巻、1号、pp.31-37）

＜学会発表＞1.地域志向型異分野連携科目「スタートアップ演習」における学び（共同、平成28年6月、第68回北海道公衆衛生学会）／2.地域志向型異分野連携科目「学部連携演習」の学習成果と課題（共同、平成28年6月、第68回北海道公衆衛生学会）／3.「装着型産褥子宮モデル」を使用した子宮復



古の観察場面における看護学生の学習効果の検討－3年生の場合－（共同、平成28年7月、日本看護研究学会第26回北海道地方学術集会）／4.タイムスタディによる看護業務量測定・評価方法に関する文献検討（共同、平成28年11月、第81回日本民族衛生学会）／5.「装着型産褥子宮モデル」を使用した子宮復古の観察場面における看護学生の学習効果（共同、平成28年12月、第36回日本看護科学学会学術集会）

＜学会研究発表＞1.看護実践能力を向上させるための教材開発と評価－装着型産褥子宮モデル－（共同、平成28年11月、SCU産官学研究交流会）

＜学術集会運営＞日本応用心理学会

＜所属学会・研究会＞日本助産学会／日本母性衛生学会／日本看護科学学会／日本看護管理学会／日本看護学教育学会／日本看護研究学会／日本看護技術学会／日本看護理工学会／北海道母性衛生学会

＜専門職者・企業・展覧会等への支援＞看護研究の講義および指導「看護研究「研究計画書の作成・文献検索の方法」」（平成28年4月22日、北海道がんセンター）／「北海道がんセンター看護研究指導」（平成28年度、北海道がんセンター）／「看護研究発表会講評」（平成29年3月13日、北海道がんセンター）

石引 かずみ

＜学術論文＞1.産後の子宮触診技術に活用できる「装着型産褥子宮モデル」の開発（共著、平成28年6月、札幌市立大学研究論文集、10巻、1号、pp.31-37）

＜学会発表＞1.「装着型産褥子宮モデル」を使用した子宮復古の観察場面における看護学生の学習効果の検討－3年生の場合－（共同、平成28年7月、日本看護研究学会 第26回北海道地方学術集会）／2.「装着型産褥子宮モデル」を使用した子宮復古の観察場面における看護学生の学習効果（共同、平成28年12月、第36回日本看護科学学会学術集会）

＜学会研究発表＞1.看護実践能力を向上させるための教材開発と評価－装着型産褥子宮モデル－（共同、平成28年11月、2016年度 SCU産官学研究交流会）

＜所属学会・研究会＞日本助産学会／日本母性衛生学会／日本看護科学学会／日本看護研究学会／北海道母性衛生学会

柏倉 大作

＜学会発表＞1.看護演習科目へのルーブリック導入の学習効果・ルーブリック評価の信頼性と妥当性の検討（共同、平成28年12月、第36回日本看護科学学会）

＜学術集会運営＞日本応用心理学会第83回大会

＜所属学会・研究会＞日本看護科学学会／日本看護技術学会／日本看護教育学会／日本看護理工学会

近藤 圭子

＜調査研究報告書＞1.寒冷な特別豪雪地帯の高齢者に対する健康啓発プログラムの開発（共同、平成29年3月、札幌市立大学）

＜受賞等＞1.優秀ポスター賞「職場のソーシャルキャピタルと労働者の精神的健康との関連」（共同、平成29年1月、第5回日本公衆衛生看護学会学術集会）

＜学会発表＞1.北海道の特別豪雪地帯における高齢者の健康と自己効力感について（共同、平成28年10月、第68回北海道公衆衛生学会）／2.積雪寒冷地における要支援高齢者の積雪期と非積雪期の行動範囲の変化及び健康関連QOLの関連（共同、平成28年10月、第68回北海道公衆衛生学会）／3.寒冷な特別豪雪地帯に居住する高齢者の尿失禁の有訴率とリスク要因の検討（共同、平成28年10月、第75回日本公衆衛生学会）／4.A大学公衆衛生看護学臨地実習における実習体験内容と今後の課題（共同、平成29年1月、第5回日本公衆衛生看護学会）／5.公衆衛生看護学OSCEの看護実践力の評価（共同、平成29年1月、第5回日本公衆衛生看護学会）／6.A大学における公衆衛生看護学OSCE（客観的臨床試験）の実施状況について（共同、平成29年1月、第5回日本公衆衛生看護学会）／7.職場のソーシャルキャピタルと労働者の精神的健康との関連（共同、平成29年1月、第5回日本公衆衛生看護学会）

＜学術集会運営＞第68回北海道公衆衛生学会学術集会

＜所属学会・研究会＞日本プライマリ・ケア連合学会／北海道公衆衛生学会／日本公衆衛生学会／日本地域看護学会／日本公衆衛生看護学会



田仲 里江

＜調査研究報告書＞1.地域保健活動評価のためのソーシャル・キャピタル測定尺度の開発（平成28年6月、札幌市立大学）／2.都市に暮らす高齢者のソーシャル・キャピタルの実態と今後の地域保健福祉活動（平成28年6月、札幌市立大学）

＜受賞等＞1.優秀歩スター賞「職場のソーシャル・キャピタルと労働者の精神的健康との関連」（平成29年1月、第5回日本公衆衛生看護学会学術集会）

＜学会発表＞1.A大学における公衆衛生看護学OSCE（客観的臨床試験）の実施状況について（共同、平成29年1月、第5回日本公衆衛生看護学会学術集会）／2.公衆衛生看護学の看護実践力の評価－平成26年度OSCE課題の実施状況及び成績の分析－（共同、平成29年1月、第5回日本公衆衛生看護学会学術集会）／3.A大学公衆衛生看護学臨地実習における実習体験内容と今後の課題（共同、平成29年1月、第5回日本公衆衛生看護学会学術集会）／4.職場のソーシャル・キャピタルと労働者の精神的健康との関連（共同、平成29年1月、第5回日本公衆衛生看護学会学術集会）／5.Development and Improvement of Aged People's Body Surface Observation Scale（共同、平成29年3月、8th Asian Safe Community Conference）／6.Support for Victims of Intimate Partner Violence in Japan : Police Officers' Opinions on the Facilities Provided by General Hospitals and Private Hospitals（共同、平成29年3月、8th Asian Safe Community Conference）／7.Developing a Support System for Aged People with Dementia in Cooperation with Nurses and Police～ Interview with Parties Involved and an Examination of the Literature ～（共同、平成29年3月、8th Asian Safe Community Conference）

＜学術集会運営＞第68回北海道公衆衛生学会 運営委員／第69回北海道公衆衛生学会 査読委員

＜所属学会・研究会＞日本地域看護学会／日本看護科学学会／日本公衆衛生学会／日本看護学教育学会／日本公衆衛生看護学会／日本学校保健学会／北海道公衆衛生学会／看護総合科学研究会／日本フォレンジック看護学会

坂東 奈穂美

＜学術集会運営＞第22回日本統合医療学会 in 北海道 プログラム委員／応用心理学会第83回大会 運営ボランティア／第68回北海道公衆衛生学会 運営ボランティア

＜所属学会・研究会＞日本看護科学学会／日本看護管理学会／医療マネジメント学会／日本看護技術学会／日本看護理工学会／日本看護教育学会

＜専門職者・企業・展覧会等への支援＞病棟の看護研究グループへの研究支援（平成28年6月～平成29年3月、札幌厚生病院）

檜山 明子

＜学術論文＞1.精神疾患患者に対する看護師の疼痛アセスメント方法（共著、平成28年6月、日本精神保健看護学会誌、25巻、1号、pp.47-55）／2.入院患者に対する転倒予防の看護実践に関する文献調査（単著、平成28年9月、看護総合科学研究会誌、17巻、1号、pp.21-31）

＜特許・意匠登録＞注射針取外し容器（平成29年2月）

＜受賞等＞1.日本看護研究学会北海道地方会研究奨励賞（平成28年7月、日本看護研究学会北海道地方会）

＜学会発表＞1.Accuracy of prediction of risk for fall in hospital: Evaluation of a fall risk behavior assessment tool in a case control study（共同、平成28年9月）／2.Utilizing fall risk assessment tool for nurse in hospital: The relationship between the utility of the tool and characteristics of nurse（単独、平成29年3月）

＜学術集会運営＞日本看護研究学会北海道地方会学術集会

＜所属学会・研究会＞日本看護研究学会／日本看護倫理学会／日本看護学教育学会／日本看護科学学会／看護総合科学研究会／北のケア環境研究会／日本看護技術学会／日本医療・病院管理学会／看護総合科学研究会／日本看護管理学会／日本精神保健看護学会

＜専門職者・企業・展覧会等への支援＞運営委員（事務局）（平成28年8月3日・平成29年1月30日、北のケア環境研究会）



御厩 美登里

＜学術論文＞1.市民参画型の模擬患者養成プログラムの開発ー共に育み合う市民主体の学習の場づくりを目指してー（共著、平成28年6月、札幌市立大学研究論文集、10巻、1号、pp.19-29）／2.訪問看護師の職務継続意向に関連する要因ー訪問看護特有の職場環境に焦点をあててー（単著、平成28年8月、日本地域看護学会誌、19巻、2号、pp.66-73）

＜調査研究報告書＞1.2016年度在宅療養・在宅死を可能にする社会を目指して 研究報告書（平成28年12月、札幌市立大学）

＜学会発表＞1.市民を交えた異分野連携演習の効果ー第一報：A大学の看護学部・デザイン学部と模擬療養者連携事例ー（共同、平成28年7月、日本在宅ケア学会第21回学術集会）／2.道内看護管理者ネットワークの5年目評価と期待（共同、平成28年8月、日本看護管理学会学術集会）／3.道内看護管理者ネットワーク参加による変化（共同、平成28年8月、日本看護管理学会学術集会）／4.市民を交えたシミュレーション授業の効果計測手法の検討 学生の姿勢変化グラフに基づく心的負荷推定の試み（共同、平成29年3月、第11回日本感性工学会春季大会）

＜所属学会・研究会＞日本在宅ケア学会／日本地域看護学会／日本看護科学学会／日本看護学教育学会／日本看護管理学会／北海道公衆衛生学会／北海道医療大学看護福祉学部学会

＜講演会・講習会活動＞北海道・フィンランド遠隔シンポジウム 在宅療養・在宅死を可能にする社会を目指して（平成28年9月23日）

大友 舞

＜所属学会・研究会＞日本助産学会／日本母性衛生学会／日本看護協会

中田 亜由美

＜学術論文＞1.札幌市南区における高齢者の住まいのアプローチ空間の構成 高齢者の外出困難要因に関する基礎研究（共著、平成28年6月、札幌市立大学、10巻、1号、pp.85-94）／2.小児の歯科恐怖の影響要因に関する検討ー基本的属性、歯科や病院での恐怖体験、歯科受診歴、特性不安との関係ー（共著、平成28年11月、小児保健研究雑誌、75巻、6号、pp.804-809）

＜学会発表＞1.積雪寒冷地在住の要介護・要支援高齢者の外出困難に関する質的研究（共同、平成28年7月、第18回日本在宅医学会大会 第21回日本在宅ケア学会学術集会合同大会）／2.地域志向型異分野連携科目「学部連携演習」の学習効果と課題（共同、平成28年10月、第68回北海道公衆衛生学会）

＜学会役員就任状況＞アートミーツケア学会（アートミーツケア学会大会2016札幌 実行委員）

＜学会シンポジウム＞1.ケアの現場におけるアートの可能性（共同、平成28年11月、2016年度アートミーツケア学会大会）

＜学術集会運営＞2016年度アートミーツケア学会大会／第26回日本看護研究学会北海道地方会学術集会／第68回北海道公衆衛生学会

＜所属学会・研究会＞日本看護研究学会／日本在宅ケア学会／日本老年看護学会／日本公衆衛生学会／日本小児保健協会／北海道成育看護研究会／看護総合科学研究会

教育支援プロジェクトセンター

籾谷 祐介

＜学術論文＞1.札幌市南区における高齢者の住まいのアプローチ空間の構成 高齢者の外出困難要因に関する基礎研究（共著、平成28年6月、札幌市立大学、10巻、1号、pp.85-94）

＜調査研究報告書＞1.廃校活用を目的とした空間デザイン手法に関する研究（共著、平成28年6月、札幌市立大学研究企画推進チーム、pp.13-17）／2.平成28年度札幌市都市政策研究費採択事業 真駒内地域におけるリノベーションまちづくりの手法検討に関する研究業務（共著、平成29年3月、札幌市立大学、pp.1-214）

＜受賞等＞1.いばらきデザインセレクション2016 ソーシャルデザイン部門選定（平成28年10月、茨城県・茨城県デザインセンター）／2.日本都市計画学会北海道支部平成28年度研究発表会 優秀賞（平成28年10月、日本都市計画学会北海道支部）



＜学会発表＞1.まちづくりコミュニティの構造分析 その1 大子町屋台研究会をケーススタディとして（共同、平成28年8月、2016年度日本建築学会大会学術講演会）／2.まちづくりコミュニティの構造分析 その2 2つのコミュニティ比較と調査対象者へのフィードバックによる検証（共同、平成28年8月、2016年度日本建築学会大会学術講演会）／3.まちづくりコミュニティの構造分析手法に関する研究－大子町屋台研究会をケーススタディとして－（共同、平成28年10月、日本都市計画学会北海道支部平成28年度研究発表会）

＜学会役員就任状況＞アートミーツケア学会（アートミーツケア学会大会2016札幌 実行委員）

＜学術集会運営＞アートミーツケア学会大会2016札幌

＜所属学会・研究会＞日本建築学会／アートミーツケア学会／芸術工学会／日本在宅ケア学会

＜専門職者・企業・展覧会等への支援＞芸術の森社会福祉協議会シンボルマーク選考審査委員長「芸術の森社会福祉協議会シンボルマーク選考審査」（平成28年11月21日、芸術の森社会福祉協議会）

「札幌市立大学のシンボルマークについて」

札幌市立大学のシンボルマークは、
英国の著名なクリエイティブグループtomatoの
ジョン・ワーウィッカー氏によってデザインされました。
雪の結晶のイメージは、札幌の自然環境を特徴づけると共に、
大学での学習過程を図像的にあらわしたものです。(登録商標)



札幌市立大学

SAPPORO CITY UNIVERSITY

札幌市立大学年報 平成28年度 第11号

編 集 広報室

担 当 事 務 経営企画課

発 行 日 平成29年12月1日

発 行 行 札幌市立大学

〒005-0864 北海道札幌市南区芸術の森1丁目

TEL : 011-592-2300 FAX : 011-592-2369

URL <http://www.scu.ac.jp>